

事務事業評価報告書

平成 1 5 年 1 1 月

芦屋市行政評価委員会

目 次

1	外部評価の目的	1
2	芦屋市行政評価委員会の構成	1
3	委員長総括コメント	1
4	評価委員会の評価結果(概要).....	2
	評価結果総括表	3
	市評価・行革実施計画・委員会評価結果一覧	5
	委員会評価シート(所管順).....	19
	委員会評価シート(施策順).....	31

1 外部評価の目的

行政評価システムの客観性と透明性を確保するとともに、簡素で効率的な行政経営を推進するため、「芦屋市行政評価委員会」で外部評価を実施しています。

2 芦屋市行政評価委員会の構成

委員は以下のとおりです。所管課長からヒアリングを行い、計5回16時間以上にわたり討議いたしました。

委員会では、行政と民間の役割分担、費用対効果、市民の目線、民間企業経営の視点から評価を実施しています。

芦屋市行政評価委員会 委員（敬称略）

石原 俊彦	委員長	関西学院大学教授
稲沢 克祐	副委員長	四日市大学助教授
麻木 邦子	委員	税理士
永田 潤子	委員	大阪市立大学大学院助教授

3 委員長総括コメント

芦屋市は民間企業でいえば「倒産」にあたる財政再建団体転落の危機にあり、限られた財源を「あれも、これも」ではなく「あれか、これか」、いわゆる選択と集中によって施策を進めていかなければならない。

行政評価委員会では、最少の経費で最大の効果が提供できているか、社会的に役割を終えた事業や民間でやるべき分野まで行政が抱え込んでいないかを見直し、事業の廃止や民営化まで踏みこんで評価を実施しました。

これは、単純な福祉切り捨てや市民サービスの低下を求めるものではなく、限られた経営資源をどう使えば効果的、効率的なのか、市民が受ける痛みを小さくするためには事業をどう整理すれば良いか、を考えた結果です。「倒産」を避けるために必要な再構築プランであり、行政の今後の真摯な取組みに期待いたします。

芦屋市行政評価委員会委員長 石原 俊彦

4 評価委員会の評価結果（概要）

今後の方向性	市 評価	委員会 評価	主な事務事業
拡大・充実	1 1	2	職員研修，児童扶養手当
現状維持	3 7	1 7	住民基本台帳ネットワーク開発業務，市民農園事業，火葬場整備事業，湾岸道路に関する環境対策，生活保護法による扶助，救急医療事業，六麓荘地区都市基盤整備事業，阪神間都市計画事業芦屋中央震災復興土地地区画整理事業（清算事務），水道事業施設整備（南芦屋浜地区），要保護及び準要保護児童生徒就学援助，小学校施設整備，学校園施設警備業務，道徳教育充実推進事業，第61回国民体育大会カヌー競技 等
見直し継続	6 3	9 3	情報公開及び個人情報保護，文書管理事務，総合情報システム運用開発，国内交流事業，CATV広報チャンネル，芦屋市国際交流協会支援，商工団体育成，福祉医療，ごみ収集・運搬，パイプライン施設整備，福祉関係団体助成，健康診査事業，私立保育所運営費助成，シルバーハウジング・自立支援事業，敬老祝金，芦屋ハートフル福祉公社支援，特定優良賃貸住宅家賃対策補助，都市整備公社運営，都市公園維持管理，屋外広告物簡易除去，地区防災拠点整備，芦屋市奨学金，芦屋市文化振興財団補助 等
民営化 / 民間委託等	1 1	1 6	地区集会所，保育所，養護老人ホーム，病院給食，市民センター，発掘調査の円滑化，留守家庭児童会事業，海浜公園プール，体育館，図書館，谷崎潤一郎記念館，美術博物館 等
統合 / 終期設定	2	1	あしや温泉
廃止 / 休止	5	1	市福祉金
事業終了	3	2	西部第一地区土地地区画整理，山手中学校耐震整備
合計		1 3 2	

事務事業評価結果の一覧

評価項目	評価	市評価	委員会評価	事業数計
妥当性	A	45	40	68
	B	23	25	
	C	1	3	
有効性	A	51	27	132
	B	75	95	
	C	6	10	
効率性	A	60	16	132
	B	67	102	
	C	5	14	

今後の方向性の一覧

今後の方向性	市評価	(単位:千円)		(単位:人)		委員会評価	(単位:千円)		(単位:人)	
		平成15年度 予算	平成15年度 実績	活動配分 正規職員	活動配分 嘱託臨時		平成15年度 予算	平成15年度 実績	活動配分 正規職員	活動配分 嘱託臨時
拡大・充実	11	5,177,132	14.58	6.40	2	225,057	2.20	0.72		
現状維持	37	2,706,531	76.30	10.90	17	1,833,815	15.13	1.40		
見直し継続	63	7,526,965	123.35	13.10	93	13,776,710	222.61	31.75		
民間委託・民営化等	11	739,614	156.35	66.18	16	868,771	141.19	67.03		
統合 / 終期設定	2	30,933	5.25	4.00	1	27,533	0.25	0.00		
廃止 / 休止	5	255,682	4.90	0.32	1	142,369	0.35	0.00		
事業終了	3	559,798	5.65	0.00	2	122,400	4.65	0.00		

芦屋市行政評価委員会 評価結果総括表

市評価

A	B	C	A	B	C	A	B	C	拡大	現状	見直	民間	統合	廃止	終了
45	23	1	51	75	6	60	67	5	11	37	63	11	2	5	3
65.2%	33.3%	1.4%	38.6%	56.8%	4.5%	45.5%	50.8%	3.8%	8.3%	28.0%	47.7%	8.3%	1.5%	3.8%	2.3%

市評価 妥当性			市評価 有効性			市評価効率性		
A	B	C	A	B	C	A	B	C
45	23	1	51	75	6	60	67	5
65.2%	33.3%	1.4%	38.6%	56.8%	4.5%	45.5%	50.8%	3.8%

拡大	現状	見直	民間	統合	廃止
11	37	63	11	2	5
8.3%	28.0%	47.7%	8.3%	1.5%	3.8%

委員会評価

A	B	C	A	B	C	A	B	C	拡大	現状	見直	民間	統合	廃止	終了
40	25	3	27	95	10	16	102	14	2	17	93	16	1	1	2
58.0%	36.2%	4.3%	39.1%	137.7%	14.5%	23.2%	147.8%	20.3%	1.5%	12.9%	70.5%	12.1%	0.8%	0.8%	1.5%

委員会 妥当性			委員会 有効性			委員会 効率性		
A	B	C	A	B	C	A	B	C
40	25	3	27	95	10	16	102	14
58.0%	36.2%	4.3%	39.1%	137.7%	14.5%	23.2%	147.8%	20.3%

拡大	現状	見直	民間	統合	廃止
2	17	93	16	1	1
1.5%	12.9%	70.5%	12.1%	0.8%	1.5%

市評価・行革実施計画・委員会評価結果一覧

NO	事業事業名	市評価					行政改革実施計画	委員会評価					委員会コメント		
		妥当性	有効性	効率性	拡大実	現状維持		見直し	民間委託	終期設定	休止	終了			
1	地区集会所管理運営事業	B	B	B			平成17年度からを目的に地域住民の自主的運営を検討する。	B	B						効率の悪い集会所は廃止するか、地域に委託(自主管理)するなどを検討して下さい。受益者負担の見直しを検討して下さい。指標の目標値は見直しを検討して下さい。
2	地区防災拠点整備事業	-	B	A				-	B	B					拠点がカバーすべき面積、住民がアクセスできる時間など、より専門的な見地から配置箇所数、場所の検討が必要と考えられます。整備済地域について、ソフト面(防災組織の育成等)の充実を検討して下さい。
3	水防・防災用資機材・倉庫の維持管理	B	A	B				B	A	B					防災計画の見直しにあわせて、備蓄規模などを再検討する必要があるとあります。市民の自助努力(家庭での備蓄等)について、より一層の広報、啓発に注力して下さい。
4	山手中学校耐震整備事業	-	A	A				-	A	A					平成15年度事業終了
5	消防庁舎維持管理業務	-	B	A				-	B	B					庁舎老朽化による事故等が起きないよう、適正コストで維持管理に努めて下さい。維持管理コストの内訳がわかるデータを記載して下さい。光熱水費の増加抑制を目指した具体的な方針を示して下さい。
6	消防の指令統制・情報の処理	A	B	A				-	B	A					消防指令装置の更新、指令の機械運動等は消防庁舎整備にあわせ総合的に検討することが必要です。問い合わせ等の緊急以外の連絡先を市民に広報することにより、緊急以外に119番を利用させないことも検討して下さい。成果指標は見直しの余地があります。
7	消防団運営管理事務	-	A	A				-	B	A					消防団の活動について、リスク管理の状況を記載して下さい。安全を確保するため、適正な状況判断を取れるよう、カリキュラムの工夫と、十分な研修機会の確保に努めて下さい。
8	廃棄物の減量・資源化促進事業(不燃物の処理)	-	B	B			(関連)平成16年度から廃棄物処理手数料を見直します。	-	A	B					資源化率を向上させるための収集方法の見直しを検討して下さい。市民に対してごみ出しマナーの周知徹底を図って下さい。使い捨て容器入り製品の販売制限など総合的な取り組みが必要と考えられます。
9	ごみ収集・運搬に関する事業	A	A	B			可燃ごみの収集について、現行週3回を週2回とする。ごみ収集の民間委託区域を、JR以北及び楠町に拡大する。	A	A	B					民間委託の拡大、週2回収集への移行を進めて下さい。ごみ出しのマナーについて周知徹底を図って下さい。収集コストなど他市と比較しても効率性は良いと考えられますが、委託率のより一層の拡大も検討して下さい。
10	環境処理センターの維持管理、整備事業	-	A	A				-	A	B					電力自由化による調達の見直しを検討して下さい。今後、可燃ごみの有料化を検討して下さい。

市評価・行革実施計画・委員会評価結果一覧

NO	事務事業名	市評価					委員会評価					委員会コメント	
		妥当性	有効性	拡充実	見直し	民間委託	終了休止	妥当性	有効性	拡充実	見直し		民間委託
11	パイプライン施設整備事業	-	B										他の市域でのごみ収集回数が週3回から2回へと移行する計画もあり、また、環境対策としての分別収集を推進する必要性なども考慮すると、税金の使い途、公平性の観点からランニングコストの利用者負担を検討する時期にきていると考えられます。利用者負担によるパイプライン利用を検討して下さい。
12	湾岸道路に関する環境対策	A	A										環境保全目標を達成している場合には、自治会とも協議し事業を終了して下さい。ロードプライシング政策などの影響により環境が変化した場合についても十分検討しておく必要があります。
13	人権啓発事業	A	B										行政が行うべき重要な事業ではありますが、事業対象(ターゲット)を明確にして、より効果のある事業展開が必要です。イベントについては出口調査を実施するなど、現状と課題の把握に努めて下さい。評価シートでは課題が見えづらいところがありますが、幅広い年齢層が参加するイベント内容の検討や、若年層に対し、その保護者、家族からの働きかけを促進する事業手法も検討して下さい。
14	上宮川文化センター管理運営	A	A										維持管理を市、運営をNPOで行うなど、役割分担できないか検討して下さい。成果指標の測定を検討して下さい。
15	市民農園事業	B	B										市民ニーズもあり芦屋市らしい事業ですが、特定市民の利用であるため、受益者負担の水準をたえずチェックする必要があります。成果指標は「申込み倍率＝応募者数/募集区画×100」としてはどうかと考えます。地価、固定資産税収入の機会損失、税の使い途としての公平性も考慮しますと、現状の受益者負担が妥当かどうか疑問です。使用料の見直しを検討して下さい。
16	中小企業支援事業	B	B										貸し倒れの原因についての分析、それに伴う市の損失(税金の投入状況)について、データを整理し、評価シートに記載して下さい。商工会、税理士を通じて制度の周知を図って下さい。
17	商工団体育成事業	-	B										会員数の減少や事業を利用していない会員も多いと思われ有効性に疑問があります。新規会員の増加につながり、既存会員にとっても魅力ある商工会となるような事業展開が必要ですが、また、商工会を設置する必要性、市の関与、負担のあり方を検討する必要がありますと考えます。会員数の推移も評価シートに記載して下さい。成果をどう測定するか再検討して下さい。
18	予防接種事業	A	B										受益者負担のあり方について検討が必要です。(疫学的に難しいのは理解しますが)成果指標として「感染率」を示していただきたい。(病種別、感染により通院、入院した人数など)
19	健康診査事業	A	B										受益者負担の適正化を検討して下さい。成果指標として「早期発見率」を記載して下さい。
20	福祉医療事務(老人・乳幼児・障害者・母子家庭等・高齢障害者)	B	B										市の財政状況を斟酌し、他市との比較において、相対的に大きな負担となっているものについては見直しが必要です。所得基準等、他市との比較を評価シートに記載するよう工夫して下さい。支給資格は所得基準だけでなく、所有する資産等も考慮できないか検討して下さい。

市評価・行革実施計画・委員会評価結果一覧

NO	事業事業名	市評価					行政改革実施計画	委員会評価					委員会コメント		
		妥当性	有効性	拡充実	現状維持	見直し		民間委託	廃止休止	見直し	現状維持	見直し		廃止休止	
21	救急医療事業	A	B	A											成果指標を検討して下さい。
22	救急隊員、救急救命士の育成計画	-	A	A											各種研修会、講習会の効果測定を検討して下さい。
23	市立芦屋病院内の給食業務	A	B	B			(関連)病院経営の見直し								選択メニューの導入など給食サービスの質を向上させさせる取組み、コストとのバランスを考慮しながら、質の良いメニューを目指して管理に努めて下さい。入院患者の満足度を成果指標として把握して下さい。民間委託の範囲を拡大して、コスト削減を図って下さい。
24	市立芦屋病院内の医事オーダーリングシステム	A	A	A			(関連)病院経営の見直し								ペーパーレスに向けた取り組みをさらに進めて下さい。また、薬剤師の職能が発揮されているかどうか(処方箋の薬剤の妥当性チェック)も確認して下さい。院外処方についても検討して下さい。
25	市立芦屋病院内の診療材料在庫管理システム(SPD)	A	B	A			(関連)病院経営の見直し								成果指標はデッドストックの減少、それにとりまコスト削減率なども考えられます。特殊な診療材料なども含め、さらに適用率を向上させて、SPDをより有効に活用し、コスト削減を図って下さい。
26	福祉関係団体への助成	-	A	B			(関連)補助交付金の見直し								補助・負担のあり方について、市の財政状況も斟酌した抜本的見直しが必要です。
27	社会福祉法人の事業への助成・負担	-	A	A			(関連)補助交付金の見直し								阪神福祉事業団の施設は老朽化が進んでおり建替えなどが課題になっている現状から、今後の負担のあり方を検討する必要があります。
28	高齢者の地域活動の推進	B	B	B											より効率的な運営を行える委託先を常に探し求めることが重要です。適正な受益者負担を定めることで、事業・施設への価値観が高まり利用者の増加が期待できます。一部有料の事業があっても良いと考えられます。
29	高齢者バス運賃助成事業	B	B	B											助成券の利用率、高齢者の行動変化の調査、所得制限の導入を検討して下さい。
30	介護保険給付	A	B	B											要介護認定者の増加が予測されますので、公平で、より効率的、効果的な事務執行に努めて下さい。成果指標の測定を検討して下さい。

市評価・行革実施計画・委員会評価結果一覧

NO	事業事業名	市評価					行政改革実施計画	委員会評価					委員会コメント	
		妥当性	有効性	拡充実	見直し	民間委託		終了	廃止	休止	見直し	委託		終了
31	介護保険料の賦課・徴収	A	B					A	B					被保険者の増加が予測されますので、より効率的、効果的な事務執行に努めて下さい。成果指標の測定を検討して下さい。徴収率は100%を目標に努力して下さい。
32	シルバーハウジング・自立支援事業	A	B					A	B					国・県の動向にあわせ見直しをして下さい。NPO、コミュニティビジネスによる事業展開を検討して下さい。
33	養護老人ホーム運営事業	A	A	B			民間活力の導入を検討し、平成18年度からの実施を目的とする	A	B					民営化、NPOへの委託を検討して下さい。定員割れの原因を調査、分析して下さい。阪神間など広域での役割分担の見直しなども検討して下さい。
34	敬老祝金	B	C	B			(関連)扶助費の見直し	B	C					県制度の見直しにあわせ、対象年令の重複等を見直しして下さい。支給方法は口座振込みではなく、敬老会等の行事にあわせ現金支給をすれば、お祝いの気持ちをお知らせする効果、実感が得られると考えられます。
35	芦屋ハートフル福祉公社支援	-	B				ハートフル福祉公社の運営の合理化を図る。	-	B	C				公社事業について、企業経営の観点で、経営分析、外部監査の実施、事業領域の再検討が望まれます。長期的には民間企業への委託も検討して下さい。公社への委託事業について受益者負担の見直しを検討して下さい。
36	私立保育所の運営費助成	B	B	C			保育所の一部を廃所し、平成20年度に幼稚園跡地に民営保育所を誘致する。	B	B	C				待機児童の解消、一時保育・延長保育などの住民ニーズに対応するためにも、官民の役割分担を見直しして下さい。官民別・年令別のコスト計算、分析を行うこととあわせ、他市の状況もふまえ、常に保護者負担の見直しを行って下さい。
37	保育所の運営及び維持管理業務	B	B	C			保育所の一部を廃所し、平成20年度に幼稚園跡地に民営保育所を誘致する。	B	B	C				待機児童の解消のため入所円滑化を継続。嘱託、臨時職員の利用により効率の運営を図る必要があります。延長保育や一時保育など住民ニーズへの対応を図るためにも官民の役割分担を見直す必要があります。官民別・年令別のコスト計算、分析を行い、公設民営化を検討して下さい。他市の状況もふまえ常に保護者負担の見直しを行って下さい。働く母親が増える中、待機児童の解消に努めて下さい。
38	青少年保護対策事業(芦屋市留守家庭児童会事業)	A	A	B			平成16年度から土曜日の開級を行うとともに有料化を実施する。	A	B					コミュニティビジネス、NPOへの委託、有償ボランティアの活用などを検討して下さい。成果指標は受身である児童の満足度を設定できないが検討して下さい。
39	子育てセンター運営事業	A	A	A				B	B					対象となる住民数など基礎データを整理し、評価シートに記載して下さい。利用者ニーズに適っているか、内容の質を示す指標も検討して下さい。
40	知的障害者保護事業	A	C	B			(関連)扶助費の見直し	A	B					成果指標の測定を検討して下さい。対象者の増加により事業費の確保が必要になってくる事業分野のため、支援費システムの導入など効率的な支援費事務の執行に努めて下さい。

市評価・行革実施計画・委員会評価結果一覧

NO	事業事業名	市評価					行政改革実施計画	委員会評価					委員会コメント	
		妥当性	有効性	効率性	拡大実	現状維持		見直し	民間委託	終期設定	休止	終了		
41	芦屋市福祉金の支給事務	B	C	A			平成16年度50%減額、17年度に廃止する。	B	C	C				金銭給付であること、市の財政状況を考えると、廃止もやむなしと考えられます。今後は、地域やNPOにこの部分を補完する役割を期待したいと考えます。
42	障害者在宅生活支援事業	A	B	B			(関連)扶助費の見直し	A	B	B				成果指標の測定を検討して下さい。対象者の増加により事業費の確保が必要になる事業分野のため、支援費システムの導入など効率的な支援費事務の執行に努めて下さい。
43	みどり学級の運営事業	B	B	A				B	B	B				2次評価の記述からは「統合・終期設定」の理由が不明。13人の在籍者をどうするか、新規入級者が生じた場合はどうするか、という方針なくして、統合等の結論には至れない。市としての方針を明らかにし、現状サービスの質を担保しつつ、民間委託を含めて今後の運営を検討して下さい。
44	生活保護法による扶助	A	A	A				A	A	A				認定にあたっては、公平かつ慎重に事務を行って下さい。
45	生活困窮者に対する法外扶助金給付事業	A	A	A			(関連)扶助費の見直し	A	A	B				阪神各市の状況にあわせ見直しを検討して下さい。
46	児童扶養手当制度	A	B	B				A	B	B				成果指標の測定を検討して下さい。
47	災害支援資金償還事務	A	A	B			(関連)歳入の確保	A	A	B				償還指導、小額償還など回収率の向上への取り組みを継続して下さい。返済意思のない借受人または保証人に対しては、資産状況に応じ適正な法的処置を検討して下さい。償還期限の延長を国・県に強く働きかけることも必要です。
48	教育事業	A	A	A				A	B	B				図書共同購入による効率化及び研究経費の活用を図って下さい。事務事業の単位、事業名、対象者、目的が不適切です。費用対効果が不明です。
49	道徳教育の充実推進事業	A	A	A				A	A	A				成果指標に児童・生徒たちに表れた行動・言動の変化を測定できないか検討してください。副読本、手引きに限らず、教師の指導力向上をねらいとして公開授業など多面的な事業手段も検討して下さい。
50	学校保健一般管理(助成含む)	A	A	A				A	B	A				評価シートに記載されているとおり、結核検診の見直しをすること。事業名が不適切です。成果指標は心臓検診に限らぬよう見直しを検討して下さい。

市評価・行革実施計画・委員会評価結果一覧

NO	事業名	市評価				行政改革実施計画	委員会評価				委員会コメント
		妥当性	有効性	拡大実績	現状維持		見直し	民間委託	終期設定	休止	
51	芦屋市奨学金	B	B	B		大学生対象を廃止し、高校生は給付額を引き下げる。	B	B	B		大学については貸付制度への移行を考えて下さい。
52	要保護及び必要保護児童生徒就学援助費	A	B	A		(関連)扶助費の見直し	A	B	A		成果指標の見直しを検討して下さい。
53	私立幼稚園就園奨励費補助金	A	B	B		(関連)扶助費の見直し	A	B	B		私立幼稚園の設置数にもよりますが、私立の「建学の精神」に期待する保護者もいることから、どこまで公私の保護者負担をずるか検討して下さい。
54	教育工学システム事業	A	B	A			A	B	B		児童・生徒のIT技術向上を成果指標として検討すること、企業等のリース切れPCなど、より安価に多く設置できる方法がないか検討して下さい。事業名が不適切です。
55	市立芦屋高校維持管理	-	B	B		平成19年3月31日廃校する。市施設の維持管理業務等の見直し	-	B	B		廃校を前提にしたローコストでの維持管理に努めて下さい。
56	打出教育文化センター教育研究推進と研修事業	-	B	B		改修工事・維持管理費の見直し	-	B	B		受講者が研修の成果をどう活用、実践したかの視点も重要です。教育実践の研究、情報共有に限らず、民間、異業種など外部講師の招聘など、広く社会、経済、国際等各分野にわたる研修を検討して下さい。視野の広い教職員の育成にむけ、質の向上を目指してください。
57	小学校施設整備事業	-	C	A		改修工事・維持管理費の見直し	-	C	B		児童の安全確保を最優先に、計画的に整備を進める必要があります。整備工事の優先順位については十分な検討をして下さい。改良、改善の必要性を記載シートに表現して下さい。
58	学校園施設警備業務	A	A	A		市施設の維持管理業務等の見直し	B	B	B		児童・生徒の下校後の警備業務であるので、その妥当性、有効性について再検討して下さい。テスト的に有人警備から機械警備に切り替え、問題点の検証を行って下さい。
59	芦屋川カレッジ	B	A	B		(関連)使用料、手数料の見直し	B	B	B		芦屋川カレッジの社会参加、還元といった目的、ねらいを達成しているかどうか、受講者の意識、行動変化を示す成果指標を検討して下さい。適正な受益者負担にすること、受講者のニーズをとらえた講座内容とすること、公共サービスとしてふむく事業内容を検討して下さい。定員を超える応募者に対しては選抜制の講座を増やすなども検討して下さい。
60	図書館運営事業(収集整理利用)	A	B	B		図書館入費を中心に運営費等を抜本的に見直し、民間活力の導入を検討し、平成18年度からの実施を目的とする。	A	B	B		どこで(図書館本館、分室)、だれが(正規職員、嘱託職員、臨時職員、ボランティア、地域住民)、どんなサービス(同書、受付、整理、その他)を提供するのかを整理すること。そのうえで、分室の運営は嘱託や有償ボランティアの参加などを検討して下さい。

市評価・行革実施計画・委員会評価結果一覧

NO	事業名	市評価					委員会評価					委員会コメント		
		妥当性	有効性	拡充実	見直し	民間委託	終了	廃止	休止	見直し	民間委託		終了	
61	市民センター管理運営	A	A	B							A	B		受益者負担について見直しを検討して下さい。
62	谷崎潤一郎記念館の管理運営	-	B	B							-	B		知名度や来館者の状況を考えると、リピーター - の獲得のために展示、イベント等に工夫が必要です。市内外の未利用者呼びこむためスタンプラリー等のPRに努めてください。民間/ウハウハウの導入、運営委託を検討して下さい。
63	美術博物館管理運営	-	B	B							B	C	C	現状の来館者の状況、市民の求める美術館は何かをふまえて、地域での位置付け、戦略の再検討が必要です。一時的な休館や民間委託もやむをえないと考えます。リピーター - の獲得のために展示、イベント等に工夫が必要です。市内外の未利用者呼びこむためスタンプラリー等のPRに努めてください。
64	海浜公園プール管理運営	B	A	B							B	B	B	季節ごとの利用率、収益率なども評価シートに記載して下さい。管理運営の民間委託を検討して下さい。利用者の満足度を測定し、魅力あるスクールやメニューの企画を検討して下さい。
65	体育館管理運営	B	B	B							B	B	B	利用者数の推移なども評価シートに記載して下さい。受益者負担、使用料減免の見直しをして下さい。管理運営の民間委託を検討して下さい。利用者の少ない会議室、料理室、研究室のPRが必要です。
66	第61回国民体育大会(のじぎく兵庫国体)カヌー競技(フラットウォーターレーシング)	-	A	A							-	A	A	誘致観客数の目標なども評価シートに記載して下さい。事業費を削減するため関係団体との調整、ボランティアとの協力を努めて下さい。兵庫県全体で震災復興を全国に発信する大イベントでもあり、継続はやむを得ないと考えます。これを機に、市経済の活性化を図って下さい。
67	芦屋市文化振興財団補助	-	B	B							-	C	C	財団設立からの年数を考慮すると、自立した財団法人として運営が出来ていない現状は大きな問題です。今後の補助については、その妥当性、有効性を見直す時期にきていると考えられます。行政職員の出向、補助金については検証、見直しをして下さい。なお、評価対象を施設ごとに分けることも検討して下さい。
68	美術博物館展示等委託事業	B	B	B							B	C	C	現状の来館者の状況、市民の求める美術館は何かをふまえて、地域での位置付け、戦略の再検討が必要です。一時的な休館や民間委託もやむをえないと考えます。リピーター - の獲得のために展示、イベント等に工夫が必要です。市内外の未利用者呼びこむためスタンプラリー等のPRに努めてください。
69	発掘調査の円滑化	B	B	B							B	B	B	評価シートに記載のとおり、民間等他の調査機関への委託を進めコスト削減を図って下さい。
70	市内文化財の保護	B	A	B							B	B	B	さらにコスト削減に努めて下さい。事業名は調査業務と判るようなものに変更して下さい。

市評価・行革実施計画・委員会評価結果一覧

NO	事業事業名	市評価					行政改革実施計画	委員会評価					委員会コメント	
		妥当性	有効性	拡充実	見直し	民間委託		終了	廃止	休止	見直し	委託		終了
71	男女共同参画社会の実現に向けた啓発活動等	A	B					A	B					事業内容と成果が不明確です。成果指標の測定を検討して下さい。積極的な市民の学習意欲、ニーズにあった講座が求められていると考えられます。今年度、受講料を戻直したところですが、適正な負担水準ではないと考えられます。さらに検討していただく必要があります。
72	芦屋市国際交流協会への支援(補助金)	-	B				平成17年度を実施に補助金を廃止する。	-	B					市民の認知度が低いと思われます。PRIに努め会員を増やすことに努めて下さい。今後の協会のあり方を整理し、補助金をはじめ支援について見直す必要があります。成果指標が測定できないならば、中間的な指標の設定を検討して下さい。
73	しそう森林王国協会との国内交流事業	B	B				イベント、フォーラム、講演会等の整理	B	B					国内交流事業は地域活性化への貢献など、他の自治体でも注目されている事業ですが、利用者の少ない事業もあり内容を見直す必要があります。市民の企画、参画もふくめて、行政がどこまで関与するかについて検討して下さい。
74	都市計画基礎調査の実施	A	A					A	B					地域住民のニーズ把握、市民の理解に努めて下さい。調査情報の活用度を成果指標に検討して下さい。広報など情報開示、調査データを有効に2次利用する工夫をして下さい。
75	阪神間都市計画事業 芦屋西部第一地区震災復興土地区画整理事業	-	A					-	A					(事業終了)公団施行の有効性について評価シートに表現できないか検討して下さい。事業を市が施行した場合と、公団が施行した場合について、費用面、効率面等のデータ整理、比較、検証をしておく必要があります。
76	阪神間都市計画事業 芦屋西部第二地区震災復興土地区画整理事業	-	A				公共工事全般についてコスト削減を図る。	-	A					常に工事費の削減を心がけ、コスト削減率を評価シートに示すようにして下さい。
77	阪神間都市計画事業 芦屋中央震災復興土地区画整理事業(清算事務)	A	A					A	A					清算金の徴収については、滞納を発生させないように努めて下さい。公団施行の効率性についてデータ整理、検証をしておく必要があります。
78	六薩荘地区都市基盤整備事業	-	A				公共工事全般についてコスト削減を図る。	-	A					常に工事費の削減を心がけ、コスト削減率を評価シートに示すようにして下さい。
79	水道事業施設整備事業(南芦屋浜地区)	-	A				(関連)水道事業の経営健全化	-	A					常に工事費の削減を心がけ、コスト削減率を評価シートに示すようにして下さい。
80	南芦屋浜公園等管理業務	-	A	B			市施設の維持管理業務等の見直し	-	B					利用者のマナー向上のため啓もう啓発、市民参画、地域住民との協働が必要です。委託方法、清掃箇所、回数等の見直しにより、さらに経費の削減を図って下さい。住民参加による公園等の維持管理を成果指標の一つとして選定し、目標達成に努めて下さい。

市評価・行革実施計画・委員会評価結果一覧

NO	事業事業名	市評価					行政改革実施計画	委員会評価					委員会コメント
		妥当性	有効性	拡充実	見直し	民間委託		終了	廃止	休止	見直し	委託	
81	街路事業(山手幹線)	-	A				芦屋川横断部工事について、国・県の財政支援を求める。	-	A				成果指標は交通混雑の解消、交通事故の軽減、移動時間の短縮による(経済効果)を成果指標(予定指標)として検討して下さい。工事コストの縮減に向けた見直しを常に行って下さい。
82	幹線道路舗装等修繕事業	-	A				改修工事・維持管理費の見直し	-	A				調査等、民間に委託できる業務については検討を進めて下さい。工事契約入札にあたり最低入札価格の設定などに配慮し、より安く、確実に修繕が行えるよう工夫して下さい。契約検査部門との連携を強化して下さい。
83	一般生活道路舗装等修繕事業	-	B	A			改修工事・維持管理費の見直し	-	B	B			調査等、民間に委託できる業務については検討を進めて下さい。工事契約入札にあたり最低入札価格の設定などに配慮し、より安く、確実に修繕が行えるよう工夫して下さい。契約検査部門との連携を強化して下さい。
84	自転車駐車場運営管理	B	B	B			市施設の維持管理業務等の見直し	B	B	B			一時利用料金の見直しが必要と考えられますが、そのために放置自転車が増加する可能性があります。放置車両の取締り強化とあわせ総合的に検討して下さい。
85	特定優良賃貸住宅家賃対策補助	-	B	C			入居率を上げるため、契約家賃の見直しを貸主側契約者と協議する。	-	B	C			契約家賃の見直しを早急に実施して下さい。また、予算を増加させない方法で、入居率のアップに努めてください。
86	芦屋市都市整備公社の運営	-	B	B			民間活力の導入を検討し、平成18年度からの実施を目的とする	-	B	B			公社の経営実態をデータに基づき分析、診断、外部監査等を通じて、今後のあり方を検討して下さい。
87	阪神水道企業団	-	A	B			(関連)水道事業の経営健全化	-	A	B			人口の伸びが鈍化し、使用水量も以前ほど大量に必要とされない現状では、新たな水源開発を抑制しコスト削減に努める必要があります。事業目的の「安価、良質、あるいは安定的な水の確保」を表す成果指標を検討して下さい。「市民の水道水に対する満足度」の調査を検討して下さい。
88	事業計画、財政計画、資金計画、経営分析、料金制度	-	B	A			(関連)水道事業の経営健全化	-	B	A			活動、結果、成果指標の設定を検討して下さい。
89	水道水使用に係る徴収事務	-	A	A			(関連)水道事業の経営健全化	-	A	A			部全体の財務運営に関する事務ですので、徴収コストを最低に、徴収率を最大にするよう努力して下さい。指標としては過年度分も示して下さい。阪神間他都市の徴収率を比較して事務評価に反映して下さい。
90	配水管整備事業(10カ年計画)	-	A	A			(関連)水道事業の経営健全化	-	A	A			常に工事費の節減を心がけ、コスト縮減率を評価シートに示すようにして下さい。

市評価・行革実施計画・委員会評価結果一覧

NO	事業事業名	市評価					行政改革実施計画	委員会評価					委員会コメント		
		妥当性	有効性	拡充実	現状維持	見直し		民間委託	終了休止	有効性	拡充実	現状維持		見直し	民間委託
91	水道施設整備事業(第7期拡張事業)	-	A				(関連)水道事業の経営健全化	-	A						常に工事費の削減を心がけ、コスト削減率を評価シートに示すようにして下さい。成果指標は出水不良を表すものを検討して下さい。
92	下水道本管及び取付管の維持補修・改良工事	-	A				(関連)下水道会計への繰出の見直し	-	A						公共工事のコスト削減効果は非常に大きいため、最新工法の採用、最低入札価格の設定への配慮などを検討して下さい。各指標の設定を検討して下さい。
93	芦屋下水処理場整備事業	-	A				(関連)下水道会計への繰出の見直し	-	A						下水道使用料の受益者負担は阪神間でも低い状況(芦屋市約100円/m ³ 、三田市約160円/m ³)、受益者負担の見直しを検討して下さい。常に工事費の削減を心がけ、コスト削減率を評価シートに示すようにして下さい。
94	下水処理場・ポンプ場維持管理業務	-	A				(関連)下水道会計への繰出の見直し	-	A						汚泥委託費など削減できる費用は可能な限り削減して下さい。
95	火葬場整備事業	-	B					-	B						現状維持。住民の理解を得ながら進めて下さい。
96	あしや温泉運営管理業務	B	C				(関連)使用料、手数料の見直し	C	C						税金の使い途として疑問がありますが、一方では、まちの魅力アップ、コミュニティの場として温泉資源のより一層の活用が望まれます。暫定的にでも民間企業によるスーパージョウの誘致などを検討して下さい。付加価値をつけて経営すれば他市からの利用など、市の経済の活性化にもつながると考えられます。
97	屋外広告物の許可、違反指導及び簡易除却	A	B					A	B						簡易除去については、民間、市民参加を促がす手法、行政からの働きかけ方を、他市の事例等も参考に検討を進めて下さい。成果指標は件数を記載すること。内容分析についてもシートに記載して下さい。
98	公園樹・街路樹維持・管理	-	A				市施設の維持管理業務等の見直し	-	B						公園の除草などはできるかぎり、地域住民、ボランティアの参加、アダプトプログラムの導入など、さらなる経費削減に努めて下さい。
99	都市公園維持・管理	-	A				市施設の維持管理業務等の見直し	-	B						利用者のマナー向上のため啓もう啓発、市民参画、地域住民との協働が必要です。委託方法、個所、回数等の見直しにより、さらに経費の削減を図って下さい。住民参加による公園等の維持管理を成果指標の1つとして選定し、目標達成に努めて下さい。
100	広報紙発行	A	B				広報紙に広告を掲載する。市政情報の内容の改善	B	B						市民が必要とする(欲しい)情報を提供することが第一です。そのための紙面づくりには、一般市民の企画への参加、NPOへの委託も検討して下さい。成果指標は「市政への関心の度合い」や「市民参加、参画の程度」を測定できないか検討して下さい。

市評価・行革実施計画・委員会評価結果一覧

NO	事業名	市評価					行政改革実施計画	委員会評価					委員会コメント	
		妥当性	有効性	効率性	拡大実績	現状維持		見直し	民間委託	終了	廃止	休止		
101	アシヤニューズレターの発行	A	B	A			広報紙に広告を掲載する。市政情報の内容の改善	B	B	B				広報あしやとのタイムラグが起これば、ホームページ、メールマガジン等、他の手段を活用することも検討して下さい。
102	情報公開及び個人情報保護事務	A	B	A			アカウントビリティ向上の推進	A	B	A				情報公開に対する市民ニーズを把握し取り組むことが必要です。文書管理システムなどデータ管理の工夫により時間短縮を図って下さい。成果指標は市民ニーズに基づいたものを設定すること。
103	例規等管理事務	A	B	B			文書事務の合理化の推進	A	B	B				ホームページでも公開されていますが、ページ単位、庁内、庁外別など、より詳細に、データベースへのアクセス件数を把握して下さい。
104	法制事務	-	A	B			文書事務の合理化の推進	-	B	B				訴訟解決事案の種類、期間、結果など、より分析することで、今後の事務に役立つと考えられます。指標として評価シートに記載できないか検討して下さい。
105	CATV広報チャンネル制作	C	B	C			CATV市政番組制作費を減額する。市政情報の内容の改善	C	B	C				早急に成果指標である「視聴率」を測定して下さい。そのうえで、広報紙、インターネットなどの媒体も含め、コストパフォーマンスなどを総合的に検証し、事業のあり方を再検討して下さい。広報あしやの企画と連動した番組づくりも進めて下さい。
106	適正な定員管理	-	B	B			平成15年度から平成24年度までに、普通会計職員数を200人削減する。	-	B	B				適正な定員については、人口規模だけではなく、財政規模も考慮する必要があります。職員を削減しても行政の質を落さぬよう、職員のレベルアップに努めること、事務事業の見直しにより、着実かつ実効ある定員管理を行うこと。
107	職員研修事業	-	B	A			(関連)人材育成基本方針の策定 研修等の効率化	-	B	B				評価シートでは、どの階層にどの程度実施されているかが不明です。一般的に行政のミドル層には十分な研修の機会が設けられない傾向があり、情報格差が拡大しています。人事制度との兼ね合いも考慮して、責任と権限に見合う研修機会、内容を提供して下さい。職員に及ぼした効果を測定し、成果指標とすること。拡大・充実は予算の拡充だけではありません。
108	水道部内職員の人事、給与、研修、労務	-	B	A			(関連)水道事業の経営健全化	-	B	A				水道事業の民営化、民間委託の可能性について、阪神水道事業団との関係とあわせ検討して下さい。活動、結果、成果指標の設定を検討して下さい。
109	臨時職員関係経常業務	-	B	B			(関連)適正な給与と制度	-	C	C				アウトソーシングにより業務コストを変動化することを検討して下さい。
110	臨時的任用職員関係事務	-	B	B			(関連)適正な給与と制度	-	B	B				IT化が早急に必要です。アウトソーシングにより業務コストを変動化することを検討して下さい。

市評価・行革実施計画・委員会評価結果一覧

NO	事業事業名	市評価					行政改革実施計画	委員会評価					委員会コメント
		妥当性	有効性	拡充実	見直し	民間委託		終了	廃止	休止	見直し	民間委託	
111	事務事業評価システムの構築	-	C				全事務事業評価に向け、全職員参加型システムを検討する。	-	C				事務事業評価システムを有効なものとするため、職員への周知を徹底する必要がある。評価委員が適切な判断のできる資料を作成すること。
112	第3次総合計画の進行管理	-	B					-	B				あくまで市民のための行政であることを念頭に進めて下さい。厳しい財政状況、高度化・多様化する市民ニーズに対応するため、引き続き、鋭意、取組むこと。この事業を評価対象とすることについては再検討すること。
113	行政改革実施計画の進行管理	-	B				アカウントビリティ向上の推進	-	B				財政再建をするためには行政と市民の協力が重要です。そのため現状を十分に理解し、もたらさうよう努めること。厳しい財政状況、高度化・多様化する市民ニーズに対応するため、引き続き、鋭意、取組むこと。
114	予算編成事務	-	B	A				-	B				事務事業を所管する部局に予算を枠配分するなど、より柔軟な予算システムが必要と考えます。厳しい財政状況、高度化・多様化する市民ニーズに対応するため、引き続き、鋭意、取組むこと。この事業を評価対象とすることについては再検討すること。
115	財政事情・財政計画	-	B	A			アカウントビリティ向上の推進	-	B				厳しい財政状況、高度化・多様化する市民ニーズに対応するため、引き続き、鋭意、取組むこと。専門的になりがちな財政のことですが、市民、職員に、よりわかりやすく伝える工夫をすること。この事業を評価対象とすることについては再検討すること。
116	固定資産税・都市計画税、特別土地保有税等賦課事務	A	B	A				A	B				固定資産税評価額に対する納税者の不満による修正件数、徴税コストを評価シートに記載してください。
117	税務管理業務	-	A	A				-	A				毎日、還付処理を行うことについて、効率性に疑問があります。
118	市税等納付督促事務	A	B	A			歳入の確保	A	B	A			納付督促事務による成果を測定するため、督促による納付者数及び納付金額が全体に占める割合を評価シートに記載して下さい。
119	収入支出関係業務	-	A	B				-	A	B			事務コストは他市と比較しても効果的と考えられますが、支払業務については外部委託も視野に入れた検討を行って下さい。成果指標の測定を検討して下さい。
120	電子計算組織等の運用	-	A	A			電子計算組織等の運用の見直し	-	B	B			成果指標に測定していないものを設定するのは不適切です。メインフレーム・コンピュータのレンタル経費など固定経費の削減を図って下さい。ネットワークに対応したクライアント・サーバー・システムへの対応を急ぐこと。ITアドバイザー委託については、十分な成果が得られるか疑問です。

市評価・行革実施計画・委員会評価結果一覧

NO	事業事業名	市評価					行政改革実施計画	委員会評価					委員会コメント					
		妥当性	有効性	拡充実	現状維持	見直し		民間委託	終期設定	廃止休止	終了	見直し		現状維持	見直し	民間委託	終期設定	廃止休止
121	総合情報システムの運用・開発	-	B	A			電子計算組織等の運用の見直し	-	B	B								成果指標を測定すること。総合情報システムは行政経営のツールとして、より一層の活用が望まれます。できるだけ投資効率を高める工夫が必要です。ITベンダー、コンサルタントとの共同開発や、民間企業、有識者も参画するアドバイザー会議など、推進のための組織づくりも検討してください。
122	住民基本台帳ネットワークシステム開発業務	A	A	A				A	B	B								成果指標のデータが不十分で有効性についての判断が困難でした。どの程度利用されているか把握して下さい。サービス提供の基盤整備の観点から成果指標を再検討して下さい。業務量に応じた執行体制となっているかを検証して下さい。セキュリティ対策を講じること、その運用について常に点検すること。
123	秘書業務	B	B	B				-	B	B								市長の政策とスケジュール調整及び時間配分の整合性はどうか、市長・助役の満足度、市民の要望には十分応えられているのかの観点から事業目的、アウトカム指標を見直して下さい。内部管理業務として評価すること。
124	文書管理業務	-	B	B			文書事務の合理化の推進	-	B	B								事務の効率化、情報公開への対応もふまえ、文書管理システムの導入が必要と考えられます。
125	庁舎管理業務	-	B	B			市施設の維持管理業務等の見直し	-	B	B								一部民間委託の状況等、評価シートに記載された情報が少ないことから効率性評価が行えません。民間委託の程度(業務内容や全体経費に占める割合等)、事業の現状をより詳細に記載すること。成果指標には課題である「経費節減を表すもの」をより具体的に表して下さい。
126	公有財産の管理業務	-	B	B			(関連)公有財産の有効活用	-	B	B								一部民間委託の状況等、評価シートに記載された情報が少ないことから効率性評価が行えません。民間委託の程度(業務内容や全体経費に占める割合等)、事業の現状をより詳細に記載すること。成果指標には課題である「経費節減を表すもの」をより具体的に表して下さい。
127	検査業務	-	B	B				-	B	B								検査実施件数のうち、合格件数、要手直し件数を、評価シートに記載して下さい。
128	工事及び工事に係る設計業務委託等の入札契約事務	-	B	B				-	B	B								落札率の低い現状、予定価格の妥当性について十分な検証が必要です。市内業者が少ないため、工物品質のポテンシャルを確保することが課題と考えます。
129	住民基本台帳事務	A	A	B			窓口時間等の時間延長	A	B	B								成果指標のデータが不十分で有効性についての判断が困難でした。申請から交付までの時間なども評価シートに記載して下さい。業務量に応じた執行体制となっているかを検証して下さい。届出の受理や交付のため正確な事務の執行に努めてください。
130	国民年金事業	A	A	B				A	B	B								社会保険庁の体制等の影響も受けていますが、あるべき方向として事務の縮小を考えなければなりません。執行体制の効率性を測る指標、他市との比較を評価シートに記載してください。

市評価・行革実施計画・委員会評価結果一覧

NO	事業事業名	市評価					行政改革実施計画	委員会評価					委員会コメント										
		妥当性	有効性	拡大	現状維持	見直し		民間委託	廃止	休止	終了	妥当性		有効性	拡大	現状維持	見直し	民間委託	廃止	休止	終了		
131	一般職の例月給与・一時金・退職金等の業務	-	B				(関連)適正な給与と制度	-	B														システム修正にかかる時間、費用の削減を早急に検討して下さい。システムの簡素化、アウトソーシングによる業務コストの変動化を行う必要があります。成果指標は「期日支給率100%」ではなく、「かかった時間」が適当と考えられます。外部委託の程度について現状を評価シートに記載して下さい。
132	消防に関するその他庶務事務	-	A					-	B														経費の節減にさらに努めて下さい。庶務事務の改善の状況なども評価シートに記載してください。

132 (事業数)

芦屋市行政評価委員会 総括シート(所管順)

所管課	ページ	事務事業名	行政評価委員会評価							行政評価委員会コメント	
			評価		今後の方向性						
			妥当性	有効性	効率性	拡大・充実	現状維持	見直し継続	民間委託等		統合/終期設定
総務課	201-202	情報公開及び個人情報保護事務	A	B	A	B					情報公開に対する市民ニーズを把握し取り組みが必要でです。文書管理システムなどデータ管理の工夫により時間短縮を図って下さい。成果指標は市民ニーズに基づいたものを設定すること。
総務課(行政担当)	203-204	例規等管理事務	A	B	B						ホームページでも公開されていますが、ページ単位、庁内、庁外別など、より詳細に、データベースへのアクセス件数を把握して下さい。
総務課(行政担当)	205-206	法制事務	-	B	B						訴訟解決事案の種類、期間、結果など、より分析することで、今後の事務に役立つと考えられます。指標として評価シートに記載できないか検討して下さい。
総務課	247-248	文書管理事務	-	B	B						事務の効率化、情報公開への対応もふまえ、文書管理システムの導入が必要と考えられます。
秘書課	245-246	秘書要務	-	B	B						市長の政策とスケジュール調整及び時間配分の整合性はどうか、市長・助役の満足度、市民の要望には十分応えられているのかの観点から事業目的、アウトカム指標を見直して下さい。内部管理業務として評価すること。
人事課	213-214	職員研修事業	-	B	B						評価シートでは、どの階層にどの程度実施されているかが不明です。一般的に行政のミドル層には十分な研修の機会が設けられない傾向があり、情報格差が拡大しています。人事制度との兼ね合いも考慮して、責任と権限に見合う研修機会、内容を提供して下さい。職員に及ぼした効果を測定し、成果指標とすること。拡大・充実は予算の拡充だけではありません。
人事課	219-220	臨時的任用職員関係事務	-	B	B						IT化が早急に必要です。アウトソーシングにより業務コストを変動化することを検討して下さい。
人事課(労務担当)	261-262	一般職の例月給与・一時金・退職金等の業務	-	B	B						システム修正にかかる時間、費用の削減を早急に検討して下さい。システムの簡素化、アウトソーシングによる業務コストの変動化を行う必要があります。成果指標は「期日支給率100%」ではなく、「かかった時間」が適当と考えられます。外部委託の程度について現状を評価シートに記載して下さい。
管財課	249-250	庁舎管理事務	-	B	B						一部民間委託の状況等、評価シートに記載された情報が少ないことから効率性評価が行えません。民間委託の程度(業務内容や全体経費に占める割合等)、事業の現状をより詳細に記載すること。成果指標には課題である「経費節減を表すもの」をより具体的に表して下さい。
管財課	251-252	公有財産の管理事務	-	B	B						一部民間委託の状況等、評価シートに記載された情報が少ないことから効率性評価が行えません。民間委託の程度(業務内容や全体経費に占める割合等)、事業の現状をより詳細に記載すること。成果指標には課題である「経費節減を表すもの」をより具体的に表して下さい。
契約検査課	255-256	工事及び工事に係る設計業務委託等の入札契約事務	-	B	B						落札率の低い現状、予定価格の妥当性について十分な検証が必要でです。市内業者が少ないため、工物品質のポテンシャルを確保することが課題と考えます。

芦屋市行政評価委員会 総括シート(所管順)

所管課	ページ	事務事業名	行政評価委員会評価							行政評価委員会コメント
			妥当性	有効性	効率性	拡大・充実	現状維持	今後の方向性		
								見直し継続	民間委託等	
契約検査課(検査担当)	253-254	検査事務	-	B						検査実施件数のうち、合格件数、要手直し件数を、評価シートに記載して下さい。
情報推進課	239-240	電子計算組織等の運用	-	B						成果指標に測定していないものを設定するのは不適切です。メインフレーム・コンピュータのレンタル経費など固定経費の節減を図って下さい。ネットワークに対応したクライアント・サーバー・システムへの対応を急ぐこと。ITアドバイザー委託については、十分な成果が得られるか疑問です。
情報推進課	241-242	総合情報システムの運用・開発	-	B						成果指標を測定すること。総合情報システムは行政経営のツールとして、より一層の活用が望まれます。できるだけ投資効率を高める工夫が必要です。ITベンダー・コンサルタントとの共同開発や、民間企業、有識者も参画するアドバイザー・会議など、推進のための組織づくりも検討して下さい。
防災対策課	5-6	水防・防災用資機材・倉庫の維持管理	B	A	B					防災計画の見直しにあわせて、備蓄規模などを再検討する必要があります。市民の自助努力(家庭での備蓄等)について、より一層の広報、啓発に注力して下さい。
行政改革推進室	225-226	行政改革実施計画の進行管理	-	B						財政再建をするためには行政と市民ニーズとの協力が必要です。そのため現状を十分に理解してもらいよう努めること、厳しい財政状況、高度化・多様化する市民ニーズに対応するため、引き続き、鋭意、取組むこと。
行政改革推進室	211-212	適正な定員管理	-	B						適正な定員については、人口規模だけではなく、財政規模も考慮する必要があります。職員を削減しても行政の質を落とさぬよう、職員のレベルアップに努めることと、事務事業の見直しにより、着実かつ実効ある定員管理を行うこと。
行政改革推進室	221-222	事務事業評価システムの構築	-	C						事務事業評価システムを実効あるものとするため、職員への周知を徹底する必要があります。評価委員が適切な判断のできる資料を作成すること。
企画・市民参画担当	145-146	しそう森林王国協会との国内交流事業	B	B						国内交流事業は地域活性化への貢献など、他の自治体でも注目されている事業ですが、利用者の少ない事業もあり内容を見直す必要があります。市民の企画、参画もふくめて、行政がどこまで関与するかについて検討して下さい。
企画課	223-224	第3次総合計画の進行管理	-	B						あくまで市民のための行政であることを念頭に進めて下さい。厳しい財政状況、高度化・多様化する市民ニーズに対応するため、引き続き、鋭意、取組むこと。この事業を評価対象とすることについては再検討すること。
広報課	207-208	広報紙発行	B	B						市民が必要とする(欲しい)情報を提供する第一です。そのための紙面づくりには、一般市民の企画への参加、NPOへの委託も検討して下さい。成果指標は「市政への関心の度合い」や「市民参加・参画の程度」を測定できないか検討して下さい。
広報課	209-210	CATV広報チャンネル制作	C	B	C					早急に成果指標である「視聴率」を測定して下さい。そのうえで、広報紙、インターネットなど他の媒体も含め、コスト・パフォーマンスなどを総合的に検証し、事業のあり方を再検討して下さい。広報あしやの企画と連動した番組づくりも進めて下さい。

芦屋市行政評価委員会 総括シート(所管順)

所管課	ページ	事務事業名	行政評価委員会評価							評価	行政評価委員会コメント
			妥当性	有効性	効率性	拡大・充実	現状維持	今後の方向性			
								見直し継続	民間委託等		
コミュニティ課	1-2	地区集会所管理運営事業	B	B	B						効率の悪い集会所は廃止するか、地域に委託(自主管理)するなどを検討して下さい。受益者負担の見直しを検討して下さい。指標の目標値は見直しを検討して下さい。
国際文化課	143-144	芦屋市国際交流協会への支援(補助金)	-	B	B						市民の認知度が低いと思われる。PRに努め会員を増やすことに努めて下さい。今後の協会のあり方を整理し、補助金をはじめ支援について見直す必要があります。成果指標が測定できないならば、中間的な指標の設定を検討して下さい。
国際文化課	199-200	アジアニューズレターの発行	B	B	B						広報あしやとのタイムラグが起らぬよう、ホームページ、メールマガジン等、他の手段を活用することも検討して下さい。
男女共同参画推進担当	141-142	男女共同参画社会の実現に向けた啓発活動等	A	B	B						事業内容と成果が不明確です。成果指標の測定を検討して下さい。積極的な市民の学習意欲、ニーズにあった講座が求められていると考えられます。今年度、受講料を見直したところですが、適正な負担水準ではないと考えられます。さらに検討していく必要があります。
財政課	227-228	予算編成事務	-	B	B						事務事業を所管する部に予算を枠配分するなど、より柔軟な予算システムが必要と考えます。厳しい財政状況、高度化・多様化する市民ニーズに対応するため、引き続き、鋭意、取組むこと。この事業を評価対象とすることについては再検討すること。
財政課	229-230	財政事情・財政計画	-	B	B						厳しい財政状況、高度化・多様化する市民ニーズに対応するため、引き続き、鋭意、取組むこと。専門的になりがちな財政のことですが、市民、職員に、よりわかりやすく伝える工夫をすること。この事業を評価対象とすることについては再検討すること。
課税課	231-232	固定資産税・都市計画税、特別土地保有税等賦課事務	A	B	B						固定資産税評価額に対する納税者の不満による修正件数、徴税コストを評価シートに記載して下さい。
課税課	233-234	税務管理業務	-	A	B						毎日、還付処理を行うことについて、効率性に疑問があります。
収税課	235-236	市税等納付督促事務	A	B	A						納付督促事務による成果を測定するため、督促による納付者数及び納付金額が全体に占める割合を評価シートに記載して下さい。
人権推進担当	25-26	人権啓発事業	A	B	A						行政が行うべき重要な事業ではありませんが、事業対象(ターゲット)を明確にして、より効果のあがる事業展開が必要です。イベントについては出口調査を実施するなど、現状と課題の把握に努めて下さい。評価シートでは課題が見えづらいつながりがありますが、幅広い年齢層が参加するイベント内容の検討や、若年層に対し、その保護者、家族からの働きかけを促進する事業手法も検討して下さい。
市民課	243-244	住民基本台帳ネットワークシステム開発業務	A	B	B						成果指標のデータが不十分で有効性についての判断が困難でした。どの程度利用されているか把握して下さい。サービス提供の基盤整備の観点から成果指標を再検討して下さい。業務量に応じた執行体制となっているかを検証して下さい。セキュリティ対策を講じること、その運用について常に点検すること。

芦屋市行政評価委員会 総括シート(所管順)

所管課	ページ	事務事業名	行政評価委員会評価							行政評価委員会コメント	
			評価		今後の方向性						
			妥当性	有効性	拡充	現状維持	見直し継続	民間委託等	統合/終期設定		廃止/休止
市民課	257-258	住民基本台帳事務	A	B							成果指標のデータが不十分で有効性についての判断が困難でした。申請から交付までの時間なども評価シートに記載して下さい。業務量に応じた執行体制となっているかを検証して下さい。届出の受理や交付のため正確な事務の執行に努めてください。
経済課	29-30	市民農園事業	B	B							市民ニーズもあり芦屋市らしい事業ですが、特定市民の利用であるため、受益者負担の水準をたえずチェックする必要があります。成果指標は「申込み倍率=応募者数/募集区画×100」としてはどうか考えます。地価、固定資産税収入の機会損失、税の使い途としての公平性も考慮しますと、現状の受益者負担が妥当かどうか疑問です。使用料の見直しを検討して下さい。
経済課	31-32	中小企業支援事業	C	B							貸し倒れの原因についての分析、それに伴う市の損失(税金の投入状況)について、データを整理し、評価シートに記載して下さい。商工会、税理士を通じて制度の周知を図ってください。
経済課	33-34	商工団体育成事業	-	C	B						会員数の減少や事業を利用してない会員も多いと思われ有効性に疑問があります。新規会員の増加につながり、既存会員にとっても魅力ある商工会となるような事業展開が必要です。また、商工会を設置する必要性、市の関与、負担のあり方を検討する必要があると考えます。会員数の推移も評価シートに記載して下さい。成果をどう測定するか再検討して下さい。
保険年金課	39-40	福祉医療事務(老人・乳幼児・障害者・母子家庭等 高齢障害者)	B	B							市の財政状況を斟酌し、他市との比較において、相対的に大きな負担となっているものについては見直しが必要です。所得基準等、他市との比較を評価シートに記載するよう工夫して下さい。受給資格は所得基準だけではなく、所有する資産等も考慮できないか検討して下さい。
保険年金課	259-260	国民年金事業	A	B	B						社会保険庁の体制等の影響も受けていますが、あるべき方向として事務の縮小を考えるべきです。執行体制の効率性を測る指標、他市との比較を評価シートに記載してください。
上宮川文化センター	27-28	上宮川文化センター管理運営	A	B	B						維持管理を市、運営をNPOで行うなど、役割分担できないか検討して下さい。成果指標の測定を検討して下さい。
環境管理課	191-192	あしや温泉運営管理業務	C	C	C						税金の使い途として疑問がありますが、一方では、まちの魅力アップ、コミュニティの場として温泉資源のより一層の活用が望まれます。暫定的にも民間企業によるスパー銭湯の誘致などを検討して下さい。付加価値をつけて経営すれば他市からの利用など、市の経済の活性化にもつながると考えられます。
環境施設建設担当	189-190	火葬場整備事業	-	B	A						現状維持、住民の理解を得ながら進めて下さい。
環境管理課(環境保全担当)	23-24	湾岸道路に関する環境対策	A	A	B						環境保全目標を達成している場合には、自治会とも協議し事業を終了して下さい。ロードプライシング政策などの影響により環境が変化した場合についても十分検討しておく必要があります。
環境サービス課	17-18	ごみ収集・運搬に関する事業	A	A	B						民間委託の拡大、週2回収集への移行を進めて下さい。ごみ出しのマネーについて周知徹底を図って下さい。収集コストなど他市と比較しても効率性は良いと考えられますが、委託率のより一層の拡大も検討して下さい。

生活環境部

芦屋市行政評価委員会 総括シート(所管順)

所管課	ページ	事務事業名	行政評価委員会評価					行政評価委員会コメント	
			評価	今後の方向性					
				妥当性	有効性	効率性	拡大・充実		現状維持
環境施設課	15-16	廃棄物の減量・資源化促進事業 (不燃物の処理)	- A	B				資源化率を向上させるための収集方法の見直しを検討して下さい。市民に対してごみ出しマナーの周知徹底を図って下さい。使い捨て容器入り製品の販売制限など総合的な取組みが必要と考えられます。	
環境施設課	19-20	環境処理センターの維持管理、整備事業	- A	B				電力自由化による調達の見直しを検討して下さい。今後、可燃ごみの有料化を検討して下さい。	
環境施設課	21-22	パイプライン施設整備事業	- B	C				他の市域でのごみ収集回数が週3回から2回へと移行する計画もあり、また、環境対策としての分別収集を推進する必要なども考慮すると、税金の使い途、公平性の観点からランニングコストの利用者負担を検討する時期にきています。利用負担によるパイプライン利用を検討して下さい。	
総務課	51-52	福祉関係団体への助成	- B	B				補助・負担のあり方について、市の財政状況も斟酌した抜本的見直しが必要です。	
総務課	53-54	社会福祉法人の事業への助成・負担	- B	B				阪神福祉事業団の施設は老朽化が進んでおり建替えなどが課題になっている現状から、今後の負担のあり方を検討する必要があります。	
総務課	55-56	高齢者の地域活動の推進	B	B				より効率的な運営を行える委託先を常に探し求めることが重要です。適正な受益者負担を定めることで、事業、施設への価値観が高まり利用者の増加が期待できます。一部有料の事業があっても良いと考えられます。	
地域福祉課	87-88	生活保護法による扶助	A	A				認定にあたっては、公平かつ慎重に事務を行って下さい。	
地域福祉課	89-90	生活困窮者に対する法外扶助金 給付事業	A	A				阪神各市の状況にあわせ見直しを検討して下さい。	
地域福祉課	93-94	災害援護資金償還事務	A	A				償還指導、小額償還など回収率の向上への取り組みを継続して下さい。返済意図のない借受人または保証人に対しては、資産状況に応じ適正な法的処置を検討して下さい。償還期限の延長を国・県に強く働きかけることも必要です。	
障害福祉課	79-80	知的障害者保護事業	A	B				成果指標の測定を検討して下さい。対象者の増加により事業費の確保が必要になってくる事業分野のため、支援費システムの導入など効率的な支援費事務の執行に努めて下さい。	
障害福祉課	83-84	障害者在宅生活支援事業	A	B				成果指標の測定を検討して下さい。対象者の増加により事業費の確保が必要になってくる事業分野のため、支援費システムの導入など効率的な支援費事務の執行に努めて下さい。	

芦屋市行政評価委員会 総括シート(所管順)

所管課	ページ	事務事業名	行政評価委員会評価						行政評価委員会コメント				
			評価		今後の方向性								
			妥当性	有効性	有効性	拡大・充実	現状維持	見直し継続		民間委託等	統合/終期設定	廃止/休止	事業終了
保健福祉部	障害福祉課	81-82	芦屋市福祉金の支給事務	B	C	C							金銭給付であること、市の財政状況を考えると、廃止もやむなしと考えられます。今後は、地域やNPOにこの部分を補完する役割を期待したいと考えます。
	健康課	35-36	予防接種事業	A	B	B							受益者負担のあり方について検討が必要です。(疫学的に難しいのは理解しますが)成果指標として「感染率」を示していただきたい。(病種別、感染により通院、入院した人数など)
	健康課	37-38	健康診査事業	A	B	B							受益者負担の適正化を検討してください。成果指標として「早期発見率」を記載してください。
	健康課	41-42	救急医療事業	A	B	A							成果指標を検討して下さい。
	児童課	71-72	私立保育所の運営費助成	B	B	C							待機児童の解消、一時保育・延長保育などの住民ニーズに対応するためにも、官民の役割分担を見直して下さい。官民別、年令別のコスト計算、分析を行うこととあわせ、他市の状況もふまえ、常に保護者負担の見直しを行って下さい。
	児童課	73-74	保育所の運営及び維持管理業務	B	B	C							待機児童の解消のため入所円滑化を継続。嘱託、臨時職員の活用により効率的運営を図る必要があります。延長保育や一時保育など住民ニーズへの対応を図るためにも官民の役割分担を見直す必要があります。官民別、年令別のコスト計算、分析を行い、公設民営化を検討して下さい。他市の状況もふまえ常に保護者負担の見直しを行って下さい。働く母親が増える中、待機児童の解消に努めて下さい。
	児童課	91-92	児童扶養手当制度	A	B	B							成果指標の測定を検討して下さい。
	高年福祉課	57-58	高齢者バス運賃助成事業	B	B	B							助成券の利用率、高齢者の行動変化の調査、所得制限の導入を検討して下さい。
	高年福祉課	63-64	シルバーハウジング・自立支援事業	A	B	B							国・県の動向にあわせ見直しをして下さい。NPO、コミュニティビジネスによる事業展開を検討して下さい。
	高年福祉課	67-68	敬老祝金	B	C	C							県制度の見直しにあわせ、対象年令の重複等を見直して下さい。支給方法は口座振込みではなく、敬老会等の行事にあわせ現金支給をすれば、お祝いの気持ちをあらわす効果、実感が得られると考えられます。
高年福祉課(福祉公社担当)	69-70	芦屋ハートフル福祉公社支援	-	B	C							公社事業について、企業経営の観点で、経営分析、外部監査の実施、事業領域の再検討が望めます。長期的には民間企業への委託も検討して下さい。公社への委託事業について受益者負担の見直しを検討して下さい。	

芦屋市行政評価委員会 総括シート(所管順)

所管課	ページ	事業事業名	行政評価委員会評価						行政評価委員会コメント
			評価	今後の方向性					
				妥当性	有効性	効率性	拡大・充実	現状維持	
高年福祉課(介護 係担当)	59-60	介護保険給付	A	B	B				要介護認定者の増加が予測されますので、公平で、より効率的、効果的な事務執行に努めて下さい。成果指標の測定を検討して下さい。
	61-62	介護保険料の賦課・徴収	A	B	B				被保険者の増加が予測されますので、より効率的、効果的な事務執行に努めて下さい。成果指標の測定を検討して下さい。徴収率は100%を目標に努力して下さい。
	65-66	養護老人ホーム運営事業	A	B	B				民営化、NPOへの委託を検討して下さい。定員割れの原因を調査、分析して下さい。阪神間など広域での役割分担の見直しなども検討して下さい。
	169-170	特定優良賃貸住宅家賃対策補助	-	B	C				契約家賃の見直しを早急に実施して下さい。また、予算を増加させない方法で、入居率のアップに努めてください。
	171-172	芦屋市都市整備公社の運営	-	B	B				会社の経営実態をデータに基づく分析、診断、外部監査等を通じて、今後のあり方を検討して下さい。
	167-168	自転車駐車場運営管理	B	B	B				一時利用料金の見直しが必要と考えられますが、そのために放置自転車が増加する可能性があります。放置車両の取り締り強化とあわせ総合的に検討して下さい。
	163-164	幹線道路舗装等修繕事業	-	A	B				調査等、民間に委託できる業務については検討を進めて下さい。工事契約入札にあたり最低入札価格の設定などに配慮し、より安く、確実に修繕が行えるよう工夫して下さい。契約検査部門との連携を強化して下さい。
	165-166	一般生活道路舗装等修繕事業	-	B	B				調査等、民間に委託できる業務については検討を進めて下さい。工事契約入札にあたり最低入札価格の設定などに配慮し、より安く、確実に修繕が行えるよう工夫して下さい。契約検査部門との連携を強化して下さい。
	159-160	南芦屋浜公園等管理業務	-	B	B				利用者のマナー向上のため啓もう啓発、市民参画、地域住民との協働が必要です。委託方法、清掃箇所、回数等の見直しにより、さらに経費の節減を図って下さい。住民参加による公園等の維持管理を成果指標の一つとして選定し、目標達成に努めて下さい。
	197-198	都市公園維持・管理	-	B	B				利用者のマナー向上のため啓もう啓発、市民参画、地域住民との協働が必要です。委託方法、箇所、回数等の見直しにより、さらに経費の節減を図って下さい。住民参加による公園等の維持管理を成果指標の一つとして選定し、目標達成に努めて下さい。
195-196	公園緑地課	-	B	B				公園の除草などではできるかぎり、地域住民、ボランティアの参加、アダプトプログラムの導入など、さらなる経費削減に努めて下さい。	

建設部

芦屋市行政評価委員会 総括シート(所管順)

所管課	ページ	事務事業名	行政評価委員会評価							行政評価委員会コメント
			妥当性	有効性	効率性	今後の方向性			事業終了 廃止/休止	
						拡大・充実	現状維持	見直し継続		
下水道課	155-156	六麓荘地区都市基盤整備事業	-	A						常に工事費の節減を心がけ、コスト縮減率を評価シートに示すようにして下さい。
	183-184	下水道本管及び取付管の維持補修・改良工事	-	A						公共工事のコスト削減効果は非常に大きいため、最新工法の採用、最低入札価格の設定への配慮などを検討して下さい。各指標の設定を検討して下さい。
	185-186	芦屋下水処理場整備事業	-	A	B					下水道使用料の受益者負担は阪神間でも低い状況(芦屋市約1.00円/m ³ 、三田市約1.60円/m ³)、受益者負担の見直しを検討して下さい。常に工事費の節減を心がけ、コスト縮減率を評価シートに示すようにして下さい。
	187-188	下水処理場・ポンプ場維持管理業務	-	A	B					汚泥委託費など削減できる費用は可能な限り削減して下さい。
	147-148	都市計画基礎調査の実施	A	B						地域住民のニーズ把握、市民の理解に努めて下さい。調査情報の活用度を成果指標に検討して下さい。広報など情報開示、調査データを有効に2次利用する工夫をして下さい。
建設部(都市計画担当)	193-194	屋外広告物の許可、違反指導及び簡易除却	A	B	B					簡易除去については、民間、市民参加を促す手法、行政からの働きかけ方を、他市の事例等も参考に検討を進めて下さい。成果指標は件数を記載すること。内容分析についてもシートに記載して下さい。
	161-162	街路事業(山手幹線)	-	A	B					成果指標は交通混雑の解消、交通事故の軽減、移動時間の短縮による(経済効果)を成果指標(予定指標)として検討して下さい。工事コストの縮減に向けた見直しを常に行って下さい。
建設部(都市整備担当)	153-154	阪神間都市計画事業 芦屋中央震災復興土地区画整理事業(清算事務)	A	A	B					清算金の徴収については、滞納を発生させないように努めて下さい。公団施行の効率性についてデータ整理、検証をしておく必要があります。
	149-150	阪神間都市計画事業 芦屋西部第一地区震災復興土地区画整理事業	-	A	B					(事業終了)公団施行の有効性について評価シートに表現できないか検討して下さい。事業を市が施行した場合と、公団が施行した場合について、費用面、効率面等のデータ整理、比較、検証をしておく必要があります。
	151-152	阪神間都市計画事業 芦屋西部第二地区震災復興土地区画整理事業	-	A	B					常に工事費の節減を心がけ、コスト縮減率を評価シートに示すようにして下さい。
業務課	47-48	市立芦屋病院の医事オーダーリングシステム	A	B	B					ペーパーレスに向けた取り組みをさらに進めて下さい。また、薬剤師の職能が発揮されているのかどうか(処方の薬剤の妥当性チェック)も確認して下さい。院外処方についても検討して下さい。

芦屋市行政評価委員会 総括シート(所管順)

所管課	ページ	事務事業名	行政評価委員会評価						評価	行政評価委員会コメント	
			今後の方向性								
			妥当性	有効性	効率性	拡大・充実	現状維持	見直し継続			民間委託等
病院事務局	49-50	市立芦屋病院の診療材料在庫管理システム(SPD)	A	B	B						成果指標はデッドストックの減少、それにとまなうコスト削減率なども考えられます。特殊な診療材料なども含め、さらに適用率を向上させて、SPDをより有効に活用し、コスト削減を図って下さい。
	業務課	市立芦屋病院の給食業務	A	B	B						選択メニューの導入など給食サービスの質を向上させる取組み、コストとのバランスを考慮しながら、質の良いメニューを目指して管理に努めて下さい。入院患者の満足度を成果指標として把握して下さい。民間委託の範囲を拡大して、コスト削減を図って下さい。
総務課	173-174	阪神水道企業団	-	A	B						人口の伸びが鈍化し、使用水量も以前ほど大量に必要とされない現状では、新たな水源開発を抑制しコスト削減に努める必要があります。事業目的の「安価、良質、あるいは安定的な水の確保」を表す成果指標を検討して下さい。「市民の水道水に対する満足度」の調査を検討して下さい。
総務課	175-176	事業計画、財政計画、資金計画、経営分析、料金制度	-	B	A						活動、結果、成果指標の設定を検討して下さい。
総務課	215-216	水道部内職員の人事、給与、研修、労務	-	B	A						水道事業の民営化、民間委託の可能性について、阪神水道事業団との関係とあわせ検討して下さい。
水道部	177-178	水道水使用に係る徴収事務	-	B	B						部全体の財務運営に関する事務ですので、徴収コストを最低に、徴収率を最大にするよう努力して下さい。指標としては過年度分も示して下さい。阪神間他都市の徴収率を比較して事務評価に反映して下さい。
	工務課	水道事業施設整備事業(南芦屋浜地区)	-	A	B						常に工事費の節減を心がけ、コスト縮減率を評価シートに示すようにして下さい。
工務課	179-180	配水管整備事業(10カ年計画)	-	A	B						常に工事費の節減を心がけ、コスト縮減率を評価シートに示すようにして下さい。
工務課	181-182	水道施設整備事業(第7期拡張事業)	-	A	B						常に工事費の節減を心がけ、コスト縮減率を評価シートに示すようにして下さい。成果指標は出水不良を表すものを検討して下さい。
会計課	237-238	収入支出関係業務	-	A	B						事務コストは他市と比較しても効率的と考えられますが、支払業務については外部委託も視野に入れた検討を行って下さい。成果指標の測定を検討して下さい。
総務課	9-10	消防庁舎維持管理業務	-	B	B						庁舎老朽化による事故等が起きないよう、適正コストで維持管理に努めて下さい。維持管理コストの内訳がわかるデータを記載してください。光熱水費の増加抑制を目標とした具体的な方針を示して下さい。

芦屋市行政評価委員会 総括シート(所管順)

所管課		ページ	事業事業名	行政評価委員会評価							事後の方向性	事業終了 廃止/休止
				妥当性	有効性	効率性	拡大・充実に 効果的	現状維持	見直し継続	民間委託等 活用		
総務課		13-14	消防団運営管理事務	-	B	A						行政評価委員会コメント 消防団の活動について、リスク管理の状況を記載してください。安全を確保するため、適正な状況判断を取れるよう、カリキュラムの工夫と、十分な研修機会の確保に努めて下さい。
消防本部 総務課		263-264	消防に関するその他庶務事務	-	B	B						経費の節減にさらに努めて下さい。庶務事務の改善の状況なども評価シートに記載してください。
(通信装備担当)		11-12	消防の指令統制・情報の処理	-	B	A						消防指令装置の更新、指令の機械連動等は消防庁舎整備にあわせ総合的に検討することが必要です。問い合わせ等の緊急以外の連絡先を市民に広報することにより、緊急以外に119番を利用させないことも検討して下さい。成果指標は見直しの余地があります。
警防課		3-4	地区防災拠点整備事業	-	B	B						拠点がカバーすべき面積、住民がアクセスできる時間など、より専門的な見地から配置箇所数、場所の検討が必要と考えられます。整備済地域について、ソフト面(防災組織の育成等)の充実を検討して下さい。
警防課(救急救助担当)		43-44	救急隊員、救急救命士の育成計画	-	A	B						各種研修会、講習会の効果測定を検討して下さい。
総務課		101-102	芦屋市奨学金	B	B	B						大学については貸付制度への移行を考えて下さい。
総務課		103-104	要保護及び準要保護児童生徒就学援助費	A	B	A						成果指標の見直しを検討して下さい。
総務課		105-106	私立幼稚園就園奨励費補助金	A	B	B						市立幼稚園の設置数にもよりますが、私立の「建学の精神」に期待する保護者もいることから、どこまで公私の保護者負担をすべいか検討して下さい。
教育委員会 管理部		7-8	山手中学校耐震整備事業	-	A	A						平成15年度事業終了
施設課		113-114	小学校施設整備事業	-	C	B						児童の安全確保を最優先に、計画的に整備を進める必要があります。整備工事の優先順位については十分な検討をして下さい。改良、改善の必要性を記載シートに表現して下さい。
施設課		115-116	学校園施設整備業務	B	B	B						児童・生徒の下校後の警備業務であるので、その妥当性、有効性について再検討して下さい。テスト的に有人警備から機械警備に切り替え、問題点の検証を行って下さい。

芦屋市行政評価委員会 総括シート(所管順)

所管課	ページ	事務事業名	行政評価委員会評価						行政評価委員会コメント
			評価 妥当性	有効性	効率性	今後の方向性			
						拡大・充実	現状維持	見直し継続 民間委託等	
教育委員会 学校教育課	217-218	臨時職員関係経常業務	-	C					アウトソーシングにより業務コストを変動化することを検討して下さい。
	95-96	教育事業	A	B					図書共同購入による効率化及び研究経費の活用を図って下さい。事務事業の単位、事業名、対象者、目的が不適切です。費用対効果が不明です。
	97-98	道徳教育の充実推進事業	A	A					成果指標に児童・生徒たちに表れた行動・言動の変化を測定できないか検討して下さい。副読本、手引きに限らず、教師の指導力向上をねらいとして公開授業など多面的な事業手段も検討して下さい。
	107-108	教育工学システム事業	A	B					児童・生徒のIT技術向上を成果指標として検討すること、企業等のリース切れ・PCなど、より安価に多く設置できる方法がないか検討して下さい。事業名が不適切です。
	99-100	学校保健一般管理(助成含む)	A	B	A				評価シートに記載されているとおり、結核検診の見直しをすること、事業名が不適切です。成果指標は心臓検診に限らぬよう見直しを検討して下さい。
	85-86	みどり学級の運営事業	B	B					2次評価の記述からは「統合・終期設定」の理由が不明。13人の在籍者をどうするか、新規入籍者が生じた場合はどうするか、という方針なくして、統合等の結論には至れない。市としての方針を明らかにし、現状サービスの質を担保しつつ、民間委託を含めて今後の運営を検討して下さい。
	111-112	打出教育文化センター 推進と研修事業	-	B					受講者が研修の成果をどう活用、実践したかの視点も重要です。教育実践の研究、情報共有に限らず、民間、異業種など外部講師の招聘など、広く社会、経済、国際等分野にわたる研修を検討して下さい。視野の広い教職員の育成にむけ、質の向上を目指して下さい。
	109-110	市立芦屋高校維持管理	-	B					廃校を前提にしたローコストでの維持管理に努めて下さい。
	77-78	子育てセンター運営事業	B	B					対象となる住民数など基礎データを整理し、評価シートに記載して下さい。利用者ニーズに適っているか、内容の質を示す指標も検討して下さい。
	133-134	芦屋市文化振興財団補助	-	C					財団設立からの年数を考慮すると、自立した財団法人として運営が出来ていない現状は大きな問題です。今後の補助については、その妥当性、有効性を見直す時期にきていると考えられます。行政職員の出向、補助金については検証、見直しをして下さい。なお、評価対象を施設ごとに分けることも検討して下さい。
121-122	市民センター管理運営	A	B					受益者負担について見直しを検討して下さい。	

芦屋市行政評価委員会 総括シート(所管順)

所管課	ページ	事務事業名	行政評価委員会評価							行政評価委員会コメント		
			評価		今後の方向性							
			妥当性	有効性	効率性	拡大・充実	現状維持	見直し継続	民間委託等		統合/終期設定	廃止/休止
教育委員会 教育課	文化財課	137-138	発掘調査の円滑化	B	B							評価シートに記載のとおり、民間等他の調査機関への委託を進めコスト削減を図って下さい。
	文化財課	139-140	市内文化財の保護	B	B							さらにコスト削減に努めて下さい。事業名は調査業務と判るようなものに変更して下さい。
	スポーツ・青少年課	75-76	青少年保護対策事業(芦屋市留守家庭児童会事業)	A	B							コミュニケーション、NPOへの委託、有償ボランティアの活用などを検討して下さい。成果指標は受身である児童の満足度を設定できないか検討して下さい。
	スポーツ・青少年課	127-128	海浜公園プール管理運営	B	B							季節ごとの利用率、収益率なども評価シートに記載して下さい。管理運営の民間委託を検討して下さい。利用者の満足度を測定し、魅力あるスクールやメニューの企画を検討して下さい。
	スポーツ・青少年課	129-130	体育館管理運営	B	B							利用者数の推移なども評価シートに記載して下さい。受益者負担、使用料減免の見直しをして下さい。管理運営の民間委託を検討して下さい。利用者の少ない会議室、料理室、研究室のPRが必要です。
	公民館	117-118	芦屋川カレッジ	B	B							芦屋川カレッジの社会参加、還元といった目的、ねらいを達成しているかどうか、受講者の意識、行動変化を示す成果指標を検討して下さい。適正な受益者負担にすること。受講者のニーズをとらえた講座内容とすること。公共サービスとしてふさわしい事業内容を検討して下さい。定員を超える応募者に対しては選択制の講座を増やすなども検討して下さい。
	図書館	119-120	図書館運営事業(収集整理利用)	A	B							どこで(図書館本館、分室)、だれが(正規職員、嘱託職員、臨時職員、ボランティア、地域住民)、どんなサービス(図書、受付、整理、その他)を提供するのかを整理すること。そのうえで、分室の運営は嘱託や有償ボランティアの参加などを検討して下さい。
	国体準備室	131-132	第61回国民体育大会(のじぎく兵庫国体)カヌー競技(フラットウォーターレーシング)	-	A							誘致観客数の目標なども評価シートに記載して下さい。事業費を削減するため関係団体との調整、ボランティアとの協力に努めて下さい。兵庫県全体で震災復興を全国に発信する大イベントでもあり、継続はやむを得ないと考えます。これを機に、市経済の活性化を図って下さい。
	谷崎潤一郎記念館	123-124	谷崎潤一郎記念館の管理運営	-	B							知名度や来館者の状況を考えると、リピーターへの獲得のために展示、イベント等に工夫が必要です。市内外の未利用者を呼びこむためスタンプラリー等のPRに努めて下さい。民間ノウハウの導入、運営委託を検討して下さい。
	美術博物館	135-136	美術博物館展示等委託事業	B	C							現状の来館者の状況、市民の求める美術館は何かをふまえて、地域での位置付け、戦略の再検討が必要です。一時的な休館や民間委託もやむを得ないと考えます。リピーターへの獲得のために展示、イベント等に工夫が必要です。市内外の未利用者を呼びこむためスタンプラリー等のPRに努めて下さい。
	美術博物館	125-126	美術博物館管理運営	B	C							現状の来館者の状況、市民の求める美術館は何かをふまえて、地域での位置付け、戦略の再検討が必要です。一時的な休館や民間委託もやむを得ないと考えます。リピーターへの獲得のために展示、イベント等に工夫が必要です。市内外の未利用者を呼びこむためスタンプラリー等のPRに努めて下さい。

1 活気あふれる豊かな生活環境づくり	市評価										委員会評価					15年度予算 (千円)	所管課		
	妥当性	有効性	効率性	拡大充実	現状維持	見直し	民間委託	終了	妥当性	有効性	効率性	拡大充実	現状維持	見直し	民間委託			終了	
1 ネットワーク型コミュニティの形成																			
111	交流・連携のコミュニティづくりの推進																		
112	コミュニティ活動への支援																		
113	ボランティア活動への支援																		
114	コミュニティ施設の充実																		
1140010	地区集会所管理運営事業																		
	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	50,339	総務部	コミュニティ課
効率的悪い集会所は廃止するか、地域に委託(自主管理)するなどを検討して下さい。受益者負担の見直しを検討して下さい。指標の目標値は見直しを検討して下さい。																			
2 安全と防災の確保																			
121	防災計画の整備																		
122	防災生活圏の整備充実																		
1220020	地区防災拠点整備事業																		
	-	B	A														0	消防本部	警防課
拠点がカバーすべき面積、住民がアクセスできる時間など、より専門的な見地から配置箇所数、場所の検討が必要と考えられます。整備済地域について、ソフト面(防災組織の育成等)の充実を検討して下さい。																			
1220060	水防・防災用資機材・倉庫の維持管理																		
	B	A	B														2,000	総務部	防災対策課
防災計画の見直しにあわせて、備蓄規模などを再検討する必要性があります。市民の自助努力(家庭での備蓄等)について、より一層の広報、啓発に注力してください。																			
1220190	山中学校耐震整備事業																		
	-	A	A														122,400	教育委員会管理部	施設課
平成15年度事業終了																			

1 活気あふれる豊かな生活環境づくり

15年度予算 (千円)	所管課	委員会評価														
		市評価					委員会評価									
有効性	効率性	拡大充実	現状維持	見直し	民間委託	終了	有効性	効率性	拡大充実	現状維持	見直し	民間委託	終了			
123 防災機能の強化																
1230070	消防庁舎維持管理業務	-	B	A										18,071	消防本部	総務課
庁舎老朽化による事故等が起きないよう、適正コストで維持管理に努めて下さい。維持管理コストの内訳がわかるデータを記載してください。																
1230110	消防の指令統制・情報の処理	A	B	A										1,986	消防本部	警防課 (通信装備担当)
消防指令装置の更新、指令の機械運動等は消防庁舎整備にあわせ総合的に検討することが必要です。問い合わせ等の緊急以外の連絡先を市民に広報することにより、緊急以外に119番を利用させないことも検討して下さい。成果指標は見直しの余地があります。																
1230170	消防団運営管理事務	-	A	A										27,558	消防本部	総務課
消防団の活動について、リスク管理の状況を記載してください。安全を確保するため、適正な状況判断を取れるよう、カリキュラムの工夫と、十分な研修機会の確保に努めて下さい。																
124	防災意識の向上															
125	国・県が進める広域防災事業との連携															
126	交通安全対策の推進															
127	防犯対策の推進															
3 環境適合型社会の形成																
131 環境への負荷の低減																
1310040	廃棄物の減量・資源化促進事業(不燃物の処理)	-	B	B										74,487	生活環境部	環境施設課
資源化率を向上させるための収集方法の見直しを検討して下さい。市民に対してごみ出しマナーの周知徹底を図って下さい。使い捨て容器入り製品の販売制限など総合的な取組みが必要と考えられます。																
1310070	ごみ収集・運搬に関する事業	A	A	B										89,142	生活環境部	環境サービス課
民間委託の拡大、週2回収集への移行を進めて下さい。ごみ出しのマナーについて周知徹底を図って下さい。収集コストなど他市と比較しても効率性は良いと考えられますが、委託率のより一層の拡大も検討して下さい。																

1 活気あふれる豊かな生活環境づくり	市評価										委員会評価					15年度予算 (千円)	所管課
	市評価					委員会評価					終了	休止	終了	休止			
	妥当性	有効性	効率性	拡大充実	現状維持	見直し	民間委託	終了	休止	見直し					民間委託		
1310130	-	A	A												610,878	生活環境部	環境施設課
環境処理センターの維持管理, 整備事業																	
1310140	-	B	B												154,384	生活環境部	環境施設課
パイプライン施設整備事業																	
132	環境保全対策の推進																
1320030	A	A	A												4,600	生活環境部	環境管理課(環境保全担当)
湾岸道路に関する環境対策																	
133	環境を大切にした生活文化の育成																
4 人権の尊重と平和施策の推進	人権啓発の推進																
141	人権啓発事業																
1410020	A	B	B												2,530	生活環境部	人権推進担当
行政が行うべき重要な事業ではありますが、事業対象(ターゲット)を明確にして、より効果のある事業展開が必要です。イベントについては出口調査を実施するなど、現状と課題の把握に努めて下さい。評価シートでは課題が見えづらいところがありますが、幅広い年齢層が参加するイベント内容の検討や、若年層に対し、その保護者、家族からの働きかけを促進する事業手法も検討して下さい。																	
1410060	A	A	A												23,172	生活環境部	上宮川文化センター
上宮川文化センター管理運営																	
142	平和施策の推進																
維持管理を市、運営をNPOで行うなど、役割分担できないか検討して下さい。成果指標の測定を検討して下さい。																	

1 活気あふれる豊かな生活環境づくり

15年度予算 (千円)	委員会評価												所管課		
	市評価						委員会評価								
	妥当性	有効性	効率性	拡大充実	現状維持	見直し	民間委託	終了	廃止	休止	終了	廃止		休止	
5 地域特性を生かした産業の振興															
151 芦屋のイメージを高める産業の誘致・振															
1510200	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	1,379	生活環境部	経済課
市民ニーズもあり芦屋市らしい事業ですが、特定市民の利用であるため、受益者負担の水準をたえずチェックする必要があります。成果指標は「申込み倍率＝応募者数/募集区画×100」としてはどうかと考えます。地価、固定資産税収入の機会損失、税の使い途としての公平性も考慮しますと、現状の受益者負担が妥当かどうか疑問です。使用料の見直しを検討して下さい。															
152 商業施設の整備への支援															
153 経営環境の整備への支援															
1530010	B	B	B	B	B	C	B	B	B	B	B	B	185,809	生活環境部	経済課
貸し倒れの原因についての分析、それに伴う市の損失(税金の投入状況)について、データを整理し、評価シートに記載して下さい。商工会、税理士を通じて制度の周知を図ってください。															
1530020	-	B	A	-	C	B	-	C	B	11,500	生活環境部	経済課	経済課		
会員数の減少や事業を利用していない会員も多いと思われ有効性に疑問があります。新規会員の増加につながり、既存会員にとっても魅力ある商工会となるような事業展開が必要です。また、商工会を設置する必要性、市の関与、負担のあり方を検討する必要があると考えます。会員数の推移も評価シートに記載して下さい。成果をどう測定するか再検討して下さい。															
6 消費生活への支援															
161 消費生活相談の充実															
162 情報提供と啓発活動															
													1,380,235		

2 健やかで温もりのある福祉社会づくり

21 保健・医療・福祉の連携と充実	市評価	委員会評価										15年度予算 (千円)	所管課				
		市評価					委員会評価										
		有効性	拡充実	現状維持	見直し	終了	有効性	拡充実	現状維持	見直し	終了						
211	保健・医療・福祉の連携による地域の拠点づくり																
212	保健事業の推進																
2120030	予防接種事業	A	B	A										77,290	保健福祉部	健康課	
<p>受益者負担のあり方について検討が必要です。(疫学的に難しいのは理解しますが)成果指標として「感染率」を示していただきたい。(病種別、感染により通院、入院した人数など)</p>																	
2120080	健康診査事業	A	B	B										150,429	保健福祉部	健康課	
<p>受益者負担の適正化を検討してください。成果指標として「早期発見率」を記載してください。</p>																	
2120160	福祉医療事務(老人・乳幼児・障害者・母子家庭等、高齢障害者)	B	B	A										588,258	生活環境部	保険年金課	
<p>市の財政状況を斟酌し、他市との比較において、相対的に大きな負担となっているものについては見直しが必要です。所得基準等、他市との比較を評価シートに記載するよう工夫して下さい。支給資格は所得基準だけでなく、所有する資産等も考慮できないか検討して下さい。</p>																	
212	保健事業の推進																
213	健康づくりの推進																
214	医療体制の充実																
2140010	救急医療事業	A	B	A										53,595	保健福祉部	健康課	
<p>成果指標を検討して下さい。</p>																	
-	A	A													-	A	B
2140040	救急隊員、救急救命士の育成計画													713	消防本部	警防課(救急救助担当)	
<p>各種研修会、講習会の効果測定を検討して下さい。</p>																	

2 健やかで温もりのある福祉社会づくり

215	市立芦屋病院の医療環境の充実	市評価										15年度予算 (千円)	所管課	
		有効性	効率性	拡大充実に 貢献している	現状維持	見直し	民間委託	終了	廃止	休止	完了			
2150020	市立芦屋病院の給食業務	A	B										87,680	市立芦屋病院事務 業務課
<p>選択メニューの導入など給食サービスの質を向上させる取組み、コストとのバランスを考慮しながら、質の良いメニューを目指して管理に努めて下さい。入院患者の満足度を成果指標として把握して下さい。民間委託の範囲を拡大して、コスト削減を図って下さい。</p>														
2150030	市立芦屋病院の医事オーダリングシステム	A	A										71,632	市立芦屋病院事務 業務課
<p>ペーパーレスに向けた取り組みをさらに進めて下さい。また、薬剤師の職能が発揮されているのかどうか(処方箋の薬剤の妥当性チェック)も確認して下さい。院外処方についても検討して下さい。</p>														
2150040	市立芦屋病院の診療材料在庫管理システム(SPD)	A	B	A	B								10,490	市立芦屋病院事務 総務課
<p>成果指標はデッドストックの減少、それにとまなうコスト削減率なども考えられます。特殊な診療材料なども含め、さらに適用率を向上させて、SPDをより有効に活用し、コスト削減を図って下さい。</p>														
221	小地域福祉活動の推進	委員会評価										33,961	保健福祉部 総務課	
2210040	福祉関係団体への助成	-	A	B										
<p>補助・負担のあり方について、市の財政状況も斟酌した抜本的見直しが必要です。</p>														
222	福祉サービス利用援助の推進													
223	福祉教育の推進													
231	高齢者の自立をサポートする社会の実現	委員会評価										31,290	保健福祉部 総務課	
2310010	社会福祉法人の事業への助成・負担	-	A	A										
<p>阪神福祉事業団の施設は老朽化が進んでおり建替えなどが課題になっている現状から、今後の負担のあり方を検討する必要があります。</p>														

2 健やかで温もりのある福祉社会づくり

事業コード	事業内容	市評価						委員会評価						15年度予算 (千円)	所管課	
		有効性	効率性	拡大充実に	現状維持	見直し	終了	妥当性	効率性	拡大充実に	現状維持	見直し	終了			
		A B	A B	A B	A B	A B	A B	A B	A B	A B	A B	A B	A B			
2310020	高齢者の地域活動の推進	B	B					B	B					12,633	保健福祉部	総務課
2310080	高齢者バス運賃助成事業	B	B					B	B					21,567	保健福祉部	老年福祉課
232	高齢者の能力活用	助成券の利用率、高齢者の行動変化の調査、所得制限の導入を検討して下さい。														
233	介護保険制度への対応															
2330030	介護保険給付	A	B					A	B					3,820,286	保健福祉部	老年福祉課(介護保険担当)
2330040	介護保険料の賦課・徴収	A	B					A	B					34,793	保健福祉部	老年福祉課(介護保険)
234	高齢者の生活自立支援の推進	被保険者の増加が予測されますので、より効率的、効果的な事務執行に努めて下さい。成果指標の測定を検討して下さい。徴収率は100%を目標に努力して下さい。														
2340010	シルバーハウジング・自立支援事業	A	B					A	B					46,228	保健福祉部	老年福祉課
2340120	養護老人ホーム運営事業	A	A					A	B					65,163	保健福祉部	和風園
		国・県の動向にあわせ見直しをして下さい。NPO、コミュニティビジネスによる事業展開を検討して下さい。														
		民営化、NPOへの委託を検討して下さい。定員割れの原因を調査、分析して下さい。阪神間など広域での役割分担の見直しなども検討して下さい。														

2 健やかで温もりのある福祉社会づくり

2340280	敬老祝金	市評価										15年度予算 (千円)	所管課				
		委員会評価					市評価										
		有効性	効率性	妥当性	拡充実	現状維持	見直し	民間委託	終了	廃止	終了			廃止	終了		
		B	C	B				B	C	C				13,573	保健福祉部	高年福祉課	
<p>県制度の見直しにあわせ、対象年令の重複等を見直して下さい。支給方法は口座振込みではなく、敬老会等の行事にあわせ現金支給をすれば、お祝いの気持ちがあらわす効果、実感が得られると考えられます。</p>																	
2340290	芦屋ハートフル福祉公社支援														78,419	保健福祉部	高年福祉課(福祉 公社担当)
<p>公社事業について、企業経営の観点で、経営分析、外部監査の実施、事業領域の再検討が望まれます。長期的には民間企業への委託も検討して下さい。公社への委託事業について受益者負担の見直しを検討して下さい。</p>																	
235	高齢者に優しい住環境整備																
<p>4 子どもたちの心と体を豊かにしていく社会の実現</p>																	
241	「エンゼルプラン」子育て支援の推進																
2410060	私立保育所の運営費助成	B	B	C				B	B	C					261,730	保健福祉部	児童課
<p>待機児童の解消、一時保育・延長保育などの住民ニーズに対応するためにも、官民の役割分担を見直して下さい。官民別、年令別のコスト計算、分析を行うこととあわせ、他市の状況もふまえ、常に保護者負担の見直しを行って下さい。</p>																	
2410080	保育所の運営及び維持管理業務	B	B	C				B	B	C					65,880	保健福祉部	児童課
<p>待機児童の解消のため入所円滑化を継続。嘱託、臨時職員の活用により効率的運営を図る必要があります。延長保育や一時保育など住民ニーズへの対応を図るためにも官民の役割分担を見直す必要があります。官民別、年令別のコスト計算、分析を行い、公設民営化を検討して下さい。他市の状況もふまえ常に保護者負担の見直しを行って下さい。働く母親が増える中、待機児童の解消に努めて下さい。</p>																	
2410220	青少年保護対策事業(芦屋市留守家庭 児童会事業)	A	A	B				A	B	B					77,923	教育委員会社会教 育部	スポーツ・青少年課
<p>コミュニティビジネス、NPOへの委託、有償ボランティアの活用などを検討して下さい。成果指標は受身である児童の満足度を設定できないか検討して下さい。</p>																	

2 健やかで温もりのある福祉社会づくり

242	子育て支援のネットワーク化	市評価										15年度予算 (千円)	所管課						
		市評価					委員会評価												
		有効性	効率性	拡大充実に 貢献	現状維持	見直し	終了	廃止	休止	終了	見直し			民間委託	終了	廃止	休止		
2420020	子育てセンター運営事業 対象となる住民数など基礎データを整理し、評価シートに記載して下さい。利用者ニーズに適っているか、内容の質を示す指標も検討して下さい。	A	A	A							B	B	B					14,532	教育委員会社会教育部 生涯学習課
243	若年世代の誘致																		
5 障害者の社会参加の実現																			
251	障害者(児)福祉、保健・医療サービスの充実																		
2510050	知的障害者保護事業	A	C	B							A	B	B					274,753	保健福祉部 障害福祉課
2510070	芦屋市福祉金の支給事務	B	C	A							B	C	C					142,369	保健福祉部 障害福祉課
		金銭給付であること、市の財政状況を考えると、廃止もやむなしと考えられます。今後は、地域やNPOにこの部分を補完する役割を期待したいと考えます。																	
2510150	障害者在宅生活支援事業	A	B	B							A	B	B					71,617	保健福祉部 障害福祉課
		成果指標の測定を検討して下さい。対象者の増加により事業費の確保が必要になってくる事業分野のため、支援費システムの導入など効率的な支援費事務の執行に努めて下さい。																	
252	教育・療育体制の充実																		
2520030	みどり学級の運営事業	B	B	A							B	B	B					3,400	教育委員会学校教育部 障害児施設担当
		2次評価の記述からは「統合・終期設定」の理由が不明。13人の在籍者をどうするか、新規入級者が生じた場合はどうするか、という方針なくして、統合等の結論には至れない。市としての方針を明らかにし、現状サービスの質を担保しつつ、民間委託を含めて今後の運営を検討して下さい。																	

2 健やかで温もりのある福祉社会づくり

253	生活環境の整備	市評価				委員会評価				15年度予算 (千円)	所管課	
		有効性	効率性	拡充実	現状維持	見直し	民間委託	終了	廃止			
254	雇用・就労の推進											
255	スポーツ・文化活動等による社会参加の推進											
6 経済的困窮者への支援												
261	生活自立への支援											
2610010	生活保護法による扶助	A	A	A	A	A	A	A	A	650,797	保健福祉部	地域福祉課
認定にあたっては、公平かつ慎重に事務を行って下さい。												
2610020	生活困窮者に対する法外扶助金給付事業	A	A	A	A	A	B	A	B	2,174	保健福祉部	地域福祉課
阪神各市の状況にあわせ見直しを検討して下さい。												
2610040	児童扶養手当制度	A	B	B	B	A	B	B	A	217,283	保健福祉部	児童課
成果指標の測定を検討して下さい。												
262	被災者の生活再建への支援											
2620010	災害援護資金償還事務	A	A	B	B	A	A	B	A	7,577	保健福祉部	地域福祉課
償還指導、小額償還など回収率の向上への取り組みを継続して下さい。返済意思のない借受人または保証人に対しては、資産状況に応じ適正な法的処置を検討して下さい。償還期限の延長を国・県に強く働きかけることも必要です。												
											6,988,035	

3 人と文化を育てるまちづくり

1 学校教育の充実	311 特色ある学校園づくり	市評価						委員会評価						15年度予算 (千円)	所管課	
		有効性	効率性	拡大充実に貢献	現状維持	見直し	終了	妥当性	有効性	効率性	拡大充実に貢献	現状維持	見直し			終了
	312 教育内容の充実															
	3120020 教育事業	A	A	A				A	B	B					6,583	教育委員会学校教育部 学校教育課
	3120080 道徳教育の充実推進事業	A	A	A				A	A	A					1,480	教育委員会学校教育部 学校教育課(学校教育指導担当)
	3120150 学校保健一般管理(助成含む)	A	A	A				A	B	A					64,133	教育委員会学校教育部 学校教育課
	3120220 芦屋市奨学金	B	B	B				B	B	B					29,832	教育委員会管理部 総務課
	3120230 要保護及び準要保護児童生徒就学援助費	A	B	A				A	B	A					19,766	教育委員会管理部 総務課
		大学については貸付制度への移行を考えて下さい。 成果指標の見直しを検討して下さい。														

3 人と文化を育てるまちづくり

事業番号	事業名称	市評価										15年度予算 (千円)	所管課		
		市評価					委員会評価								
		有効性	効率性	拡大充実に 貢献している	見直し している	終了 している	有効性	効率性	拡大充実に 貢献している	見直し している	終了 している				
3120280	私立幼稚園就園奨励費補助金	A	B	B									14,410	教育委員会管理部 総務課	
<p>私立幼稚園の設置数にもよりますが、私立の「建学の精神」に期待する保護者もいることから、どこまで公私の保護者負担をするか検討して下さい。</p>															
3120340	教育工学システム事業	A	B	A									43,622	教育委員会学校教育部 学校教育課	
<p>児童・生徒のIT技術向上を成果指標として検討すること。企業等のリース切れPCなど、より安価に多く設置できる方法がないか検討して下さい。事業名が不適切です。</p>															
3120400	市立芦屋高校維持管理	-	B	B									26,292	芦屋市立芦屋高等学校	
<p>廃校を前提にしたローコストでの維持管理に努めて下さい。</p>															
313	教職員の資質と実践的指導力の向上														
3130040	打出教育文化センター教育研究推進と 研修事業	-	B	B									3,378	教育委員会学校教育部 打出教育文化センター	
<p>受講者が研修の成果をどう活用、実践したかの視点も重要です。教育実践の研究、情報共有に限らず、民間、異業種など外部講師の招聘など、広く社会、経済、国際等各分野にわたる研修を検討して下さい。視野の広い教職員の育成にむけ、質の向上を目指してください。</p>															
314	学校園施設の整備充実														
3140030	小学校施設整備事業	-	C	A									35,890	教育委員会管理部 施設課	
<p>児童の安全確保を最優先に、計画的に整備を進める必要があります。整備工事の優先順位については十分な検討をして下さい。改良、改善の必要性を記載シートに表現して下さい。</p>															
3140070	学校園施設警備業務	A	A	A									29,830	教育委員会管理部 施設課	
<p>児童・生徒の下校後の警備業務であるので、その妥当性、有効性について再検討して下さい。テスト的に有人警備から機械警備に切り替え、問題点の検証を行って下さい。</p>															

3 人と文化を育てるまちづくり

2 生涯学習社会の実現	321 学習推進体制の整備	市評価	委員会評価						15年度予算 (千円)	所管課
			市評価		委員会評価		終了 休止 中止	終了 休止 中止		
			有効性	効率性	有効性	効率性				
3210060	芦屋川カレッジ	B	A	B	B	B	1,895	教育委員会社会教育部	公民館	
3210150	図書館運営事業(収集整理利用)	A	B	A	B	B	84,735	教育委員会社会教育部	図書館	
3210210	市民センター管理運営	A	A	B	B	A	155,031	教育委員会社会教育部	市民センター	
3210240	谷崎潤一郎記念館の管理運営	-	B	B	-	B	13,422	教育委員会社会教育部	谷崎潤一郎記念館	
3210260	美術博物館管理運営	-	B	B	B	C	36,574	教育委員会社会教育部	美術博物館	

芦屋川カレッジの社会参加、還元といった目的、ねらいを達成しているかどうか、受講者の意識、行動変化を示す成果指標を検討して下さい。適正な受益者負担にすること。受講者のニーズをとらえた講座内容とすること。公共サービスとしてふむく事業内容を検討して下さい。定員を超える応募者に対しては選択制の講座を増やすなども検討して下さい。

どこで(図書館本館、分室)、だが(正規職員、嘱託職員、臨時職員、ボランティア、地域住民)、どんなサービス(司書、受付、整理、その他)を提供するのかを整理すること。そのうえで、分室の運営は嘱託や有償ボランティアの参加などを検討して下さい。

受益者負担について見直しを検討して下さい。

知名度や来館者の状況を考えると、リピーター - の獲得のために展示、イベント等に工夫が必要です。市内外の未利用者を呼びこむためスタンプラリー等のPRに努めてください。民間/ウハウウの導入、運営委託を検討して下さい。

現状の来館者の状況、市民の求める美術館は何かをふまえて、地域での位置付け、戦略の再検討が必要です。一時的な休館や民間委託もやむを得ないと考えます。リピーター - の獲得のために展示、イベント等に工夫が必要です。市内外の未利用者を呼びこむためスタンプラリー等のPRに努めてください。

3 人と文化を育てるまちづくり

		市評価						委員会評価						15年度予算 (千円)	所管課	
		有効性	効率性	拡大充実に貢献	現状維持	見直し	終了	妥当性	有効性	効率性	拡大充実に貢献	現状維持	見直し			終了
322	指導者・ボランティアの養成															
323	地域活動との連携・支援															
324	スポーツ・レクリエーション活動への支援															
3240160	海浜公園プール管理運営	B	A	B											68,251	教育委員会社会教育スポーツ・青少年部
		季節ごとの利用率、収益率なども評価シートに記載してください。管理運営の民間委託を検討して下さい。利用者の満足度を測定し、魅力あるスクールやメニューの企画を検討して下さい。														
3240200	体育館管理運営	B	B	B											57,677	教育委員会社会教育スポーツ・青少年部
		利用者数の推移なども評価シートに記載してください。受益者負担、使用料減免の見直しをして下さい。管理運営の民間委託を検討して下さい。利用者の少ない会議室、料理室、研究室のPRが必要です。														
3240270	第61回国民体育大会(のじぎく兵庫国体)カヌー競技(フラットウォーターレーシング)	-	A	A											2,738	教育委員会社会教育国体準備室
		誘致観客数の目標なども評価シートに記載して下さい。事業費を節減するため関係団体との調整、ボランティアとの協力を努めて下さい。兵庫県全体で震災復興を全国に発信する大イベントでもあり、継続はやむを得ないと考えます。これを機に、市経済の活性化を図って下さい。														
325	芸術・文化活動への支援															
3250130	芦屋市文化振興財団補助	-	B	B											0	教育委員会社会教育市民センター
		財団設立からの年数を考慮すると、自立した財団法人として運営が出来ていない現状は大きな問題です。今後の補助については、その妥当性、有効性を見直す時期にきていると考えられます。行政職員の出向、補助金については検証、見直しをして下さい。なお、評価対象を施設ごとに分けることも検討して下さい。														
3250230	美術博物館展示等委託事業	B	B	B											26,891	教育委員会社会教育美術博物館
		現状の来館者の状況、市民の求める美術館は何かをふまえて、地域での位置付け、戦略の再検討が必要です。一時的な休館や民間委託もやむをえないと考えます。リピーターへの獲得のために展示、イベント等に工夫が必要です。市内外の未利用者呼びこむためのスタンブライザー等のPRに努めてください。														

3 人と文化を育てるまちづくり

326	文化財等の保存活用	市評価						委員会評価						15年度予算 (千円)	所管課	
		有効性	効率性	拡大充実に 貢献している	見直し している	民間委託 している	終了 している	有効性	効率性	拡大充実に 貢献している	見直し している	民間委託 している	終了 している			
3260020	発掘調査の円滑化	B	B	B				B	B	B				40,000	教育委員会 社会教育部	文化財課
<p>評価シートに記載のとおり、民間等他の調査機関への委託を進めコスト削減を図って下さい。</p>																
3260030	市内文化財の保護	B	A	B				B	B	B				6,484	教育委員会 社会教育部	文化財課
<p>さらにコスト削減に努めて下さい。事業名は調査業務と判るようなものに変更して下さい。</p>																
3 男女共同参画社会の実現																
331	男女共同参画行動計画の推進															
3310030	男女共同参画社会の実現に向けた啓発活動等	A	B	B				A	B	B				1,256	総務部	男女共同参画推進 担当
<p>事業内容と成果が不明確です。成果指標の測定を検討して下さい。積極的な市民の学習意欲、ニーズにあった講座が求められていると考えられます。今年度、受講料を見直したところですが、適正な負担水準ではないと考えられます。さらに検討していく必要があります。</p>																
332	参画に向けての基盤整備															
4 市民交流の促進																
341	国際交流の促進															
3410020	芦屋市国際交流協会への支援(補助金)	-	B	B				-	B	B				18,199	総務部	国際文化課
<p>市民の認知度が低いと思われる。PRIに努め会員を増やすことに努めて下さい。今後の協会のあり方を整理し、補助金をはじめ支援について見直す必要があります。成果指標が測定できないならば、中間的な指標の設定を検討して下さい。</p>																
342	国内交流の促進															
3420010	しそう森林王国協会との国内交流事業	B	B	B				B	B	B				542	総務部	企画・市民参画担 当
<p>国内交流事業は地域活性化への貢献など、他の自治体でも注目されている事業ですが、利用者の少ない事業もあり内容を見直す必要があります。市民の企画、参画もふくめて、行政がどこまで関与するかについて検討して下さい。</p>																

4 快適でうるおいのある都市づくり

1	411	市民と描くまちの設計	市評価										15年度予算 (千円)	所管課			
			有効性	効率性	拡充実	現維持	見直し	民間委託	終了	廃止	終了	廃止			民間委託		
4110050	都市計画基礎調査の実施		A	A	A				A	B	B			2,300	建設部	都市計画課	
地域住民のニーズ把握、市民の理解に努めて下さい。調査情報の活用度を成果指標に検討して下さい。広報など情報開示、調査データを有効に2次利用する工夫して下さい。																	
412	被災市街地の復興																
4120010	阪神間都市計画事業 芦屋西部第一地区震災復興土地画整理事業		-	A	A									0	建設部	都市整備課(中央・西部第1地区)	
(事業終了)公団施行の有効性について評価シートに表現できないか検討して下さい。事業を市が施行した場合と、公団が施行した場合について、費用面、効率面等のデータ整理、比較、検証をしておく必要があります。																	
4120020	阪神間都市計画事業 芦屋西部第二地区震災復興土地画整理事業		-	A	A									1,273,709	建設部	都市整備課(西部第2地区)	
常に工事費の節減を心がけ、コスト縮減率を評価シートに示すようにして下さい。																	
4120035	阪神間都市計画事業 芦屋中央震災復興土地画整理事業(清算事務)		A	A	A									34,822	建設部	都市整備課(中央・西部第1地区)	
清算金の徴収については、滞納を発生させないように努めて下さい。公団施行の効率性についてデータ整理、検証をしておく必要があります。																	
413	市街地の整備																
4130010	六麓荘地区都市基盤整備事業		-	A	A									537,466	建設部	下水道課	
常に工事費の節減を心がけ、コスト縮減率を評価シートに示すようにして下さい。																	

4 快適でうるおいのある都市づくり

事業番号	事業名	市評価										15年度予算 (千円)	所管課								
		有効性	効率性	拡充実	現状維持	見直し	民間委託	終了	廃止	完了	効果性			拡充実	現状維持	見直し	民間委託	終了	廃止	完了	
4130200	水道事業施設整備事業(南芦屋浜地区)	-	A	A															0	水道部	工務課
常に工事費の節減を心がけ、コスト縮減率を評価シートに示すようにして下さい。																					
4130260	南芦屋浜公園等管理業務	-	A	B															85,195	建設部	公園緑地課
利用者のマナー向上のため啓もう啓発、市民参画、地域住民との協働が必要です。委託方法、清掃箇所、回数等の見直しにより、さらに経費の節減を図って下さい。住民参加による公園等の維持管理を成果指標の1つとして選定し、目標達成に努めて下さい。																					
2 快適な交通体系の整備																					
421	幹線道路・交通機能の整備																				
4210090	街路事業(山手幹線)	-	A	A															2,980,646	建設部	街路課
成果指標は交通混雑の解消、交通事故の軽減、移動時間の短縮による(経済効果)を成果指標(予定指標)として検討して下さい。工事コストの縮減に向けた見直しを常に行って下さい。																					
4210130	幹線道路舗装等修繕事業	-	A	A															50,000	建設部	道路・交通安全担当
調査等、民間に委託できる業務については検討を進めて下さい。工事契約入札にあたり最低入札価格の設定などに配慮し、より安く、確実に修繕が行えるよう工夫して下さい。契約検査部門との連携を強化して下さい。																					
422	生活道路の整備																				
4220010	一般生活道路舗装等修繕事業	-	B	A															24,012	建設部	道路・交通安全担当
調査等、民間に委託できる業務については検討を進めて下さい。工事契約入札にあたり最低入札価格の設定などに配慮し、より安く、確実に修繕が行えるよう工夫して下さい。契約検査部門との連携を強化して下さい。																					

4 快適でうるおいのある都市づくり

423	駐車・駐輪対策の推進	市評価										委員会評価				15年度予算 (千円)	所管課	
		有効性	効率性	拡大充実に 貢献	現状維持	見直し	民間委託	終了	廃止	終了	見直し	民間委託	終了	廃止	終了			
4230060	自転車駐車場運営管理	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	84,187	建設部	道路・交通安全担当	
一時利用料金の見直しが必要と考えられますが、そのために放置自転車が増加する可能性があります。放置車両の取締り強化とあわせ総合的に検討して下さい。																		
3	安全で快適な生活基盤の充実																	
431	住宅の整備																	
4310030	特定優良賃貸住宅家賃対策補助	-	B	C	-	B	C	-	B	C	-	B	C	-	B	81,468	建設部	住宅・都市整備公社担当
契約家賃の見直しを早急に実施して下さい。また、予算を増加させない方法で、入居率のアップに努めてください。																		
4310230	芦屋市都市整備公社の運営	-	B	B	-	B	B	-	B	B	-	B	B	-	B	62,502	建設部	住宅・都市整備公社担当
会社の経営実態をデータに基づく分析、診断、外部監査等を通じて、今後のあり方を検討して下さい。																		
432	水道の整備																	
4320010	阪神水道企業団	-	A	B	-	A	B	-	A	B	-	A	B	-	A	0	水道部	総務課
人口の伸びが鈍化し、使用水量も以前ほど大量に必要とされない現状では、新たな水源開発を抑制しコスト削減に努める必要がありません。事業目的の「安価、良質、あるいは安定的な水の確保」を表す成果指標を検討して下さい。「市民の水道水に対する満足度」の調査を検討して下さい。																		
4320020	事業計画、財政計画、資金計画、経営分析、料金制度	-	B	A	-	B	A	-	B	A	-	B	A	-	B	0	水道部	総務課
活動、結果、成果指標の設定を検討して下さい。																		

4 快適でうるおいのある都市づくり

	市評価										15年度予算 (千円)	所管課	
	市評価					委員会評価							
	有効性	効率性	拡大充実に 現況維持	見直し	終了	妥当性	効率性	拡大充実に 現況維持	見直し	終了			
4320060	水道水使用に係る徴収事務										6,865	水道部	営業課
4320090	配水管整備事業(10カ年計画)												
4320100	水道施設整備事業(第7期拡張事業)										0	水道部	工務課
常に工事費の節減を心がけ、コスト縮減率を評価シートに示すようにして下さい。													
433	下水道の整備												
4330210	下水道本管及び取付管の維持補修・改良工事										102,455	建設部	下水道課
公共工事のコスト削減効果は非常に大きいため、最新工法の採用、最低入札価格の設定への配慮などを検討して下さい。各指標の設定を検討して下さい。													
4330250	芦屋下水道処理場整備事業										352,260	建設部	下水処理場
下水道使用料の受益者負担は阪神間でも低い状況(芦屋市約100円/m ³ 、三田市約160円/m ³)、受益者負担の見直しを検討して下さい。常に工事費の節減を心がけ、コスト縮減率を評価シートに示すようにして下さい。													
4330270	下水処理場・ポンプ場維持管理業務										534,259	建設部	下水処理場
汚泥委託費など削減できる費用は可能な限り削減して下さい。													

4 快適でうるおいのある都市づくり

434	その他都市施設の整備	市評価						委員会評価						15年度予算 (千円)	所管課		
		有効性	効率性	拡大充実に	現状維持	見直し	終了	妥当性	有効性	効率性	拡大充実に	現状維持	見直し			終了	
4340020	火葬場整備事業	-	B	A											437,398	生活環境部	環境施設建設担当
現状維持。住民の理解を得ながら進めて下さい。																	
4340050	あしや温泉運営管理業務	B	C	B											27,533	生活環境部	環境管理課
税金の使い途として疑問がありますが、一方で、まちの魅力アップ、コミュニティの場として温泉資源のより一層の活用が望まれます。暫定的にでも民間企業によるスパー銭湯の誘致などを検討して下さい。付加価値をつけて経営すれば他市からの利用など、市の経済の活性化にもつながると考えられます。																	
44	個性と風格のある街並みの創造																
441	個性ある景観の創出																
4410010	屋外広告物の許可、違反指導及び簡易除却	A	B	A											132	建設部	まちづくり・開発事業担当
簡易除去については、民間、市民参加を促がす手法、行政からの働きかけ方を、他市の事例等も参考に検討を進めて下さい。成果指標は件数を記載すること。内容分析についてもシートに記載して下さい。																	
442	緑の保全と育成																
4420080	公園樹・街路樹維持・管理	-	A	A											91,480	建設部	公園緑地課
公園の除草などではできるだけ、地域住民、ボランティアの参加、アダプトプログラムの導入など、さらなる経費削減に努めて下さい。																	
4420120	都市公園維持・管理	-	A	B											91,480	建設部	公園緑地課
利用者のマナー向上のため啓もう啓発、市民参画、地域住民との協働が必要です。委託方法、個所、回数等の見直しにより、さらに経費の節減を図って下さい。住民参加による公園等の維持管理を成果指標の1つとして選定し、目標達成に努めて下さい。																	
443	親みのある水辺環境の整備																
6,860,169																	

5 市民と協働してつくる自立した行政基盤づくり

511	1 市民と行政の協働システムの実現										15年度予算 (千円)	所管課										
	情報公開の推進																					
	市評価					委員会評価																
妥当性	有効性	効率性	拡大充実に貢献	現状維持	見直し	民間委託	終了	廃止	休止	終了	妥当性	有効性	効率性	拡大充実に貢献	現状維持	見直し	民間委託	終了	廃止	休止	終了	
5110010	広報紙発行																				23,954	広報課
5110060	アシヤニューズレターの発行																				1,520	総務部 国際文化課
5110070	情報公開及び個人情報保護事務																				4,759	総務部 総務課
5110080	例規等管理事務																				4,599	総務部 総務課(行政担当)
5110090	法制事務																				13,581	総務部 総務課(行政担当)
5110150	CATV広報チャンネル制作																				36,275	総務部 広報課

5 市民と協働してつくる自立した行政基盤づくり

512	市民参画の推進		委員会評価												15年度予算 (千円)	所管課			
	市評価						委員会評価												
	有効性	効率性	拡大充実に 貢献	現状維持	見直し	終了	有効性	効率性	拡大充実に 貢献	現状維持	見直し	終了							
521	時代に対応した組織運営																		
5210020	適正な定員管理																0	総務部	行政改革推進室
<p>適正な定員については、人口規模だけではなく、財政規模も考慮する必要があります。職員を削減しても行政の質を落さぬよう、職員のレベルアップに努めること、事務事業の見直しにより、着実かつ実効ある定員管理を行うこと。</p>																			
522	効果的な職員配置と活力を生む人事管理																		
5220030	職員研修事業	B	A														7,774	総務部	人事課
<p>評価シートでは、どの階層にどの程度実施されているかが不明です。一般的に行政のミドル層には十分な研修の機会が設けられない傾向があり、情報格差が拡大しています。人事制度との兼ね合いも考慮して、責任と権限に合った研修機会、内容を提供して下さい。職員に及ぼした効果を測定し、成果指標とすること。拡大・充実は予算の拡充だけではありません。</p>																			
5220220	水道部内職員の人事、給与、研修、業務	B	A														0	水道部	総務課
<p>水道事業の民営化、民間委託の可能性について、阪神水道事業団との関係とあわせ検討して下さい。活動、結果、成果指標の設定を検討して下さい。</p>																			
5220280	臨時職員関係経常業務	B	B														71,453	教育委員会管理部	教職員課
<p>アウトソーシングにより業務コストを変動化することを検討して下さい。</p>																			
5220360	臨時的任用職員関係事務	B	B														95,480	総務部	人事課
<p>IT化が早急に必要です。アウトソーシングにより業務コストを変動化することを検討して下さい。</p>																			

5 市民と協働してつくる自立した行政基盤づくり

523	事務事業の効率化	市評価										委員会評価										15年度予算 (千円)	所管課	
		市評価					委員会評価					市評価					委員会評価							
		有効性	効率性	拡大充実に貢献	現状維持	見直し	終了	廃止	休止	完了	妥当性	有効性	効率性	拡大充実に貢献	現状維持	見直し	終了	廃止	休止	完了				
5230010	事務事業評価システムの構築	-	C	C																		5,000	総務部	行政改革推進室
<p>事務事業評価システムを実効あるものとするため、職員への周知を徹底する必要があります。評価委員が適切な判断のできる資料を作成すること。</p>																								
5230030	第3次総合計画の進化管理	-	B	B																		0	総務部	企画課
<p>あくまで市民のための行政であることを念頭に進めて下さい。厳しい財政状況、高度化・多様化する市民ニーズに対応するため、引き続き、鋭意、取組むこと。この事業を評価対象とすることについては再検討すること。</p>																								
5230050	行政改革実施計画の進化管理	-	B	B																		36	総務部	行政改革推進室
<p>財政再建をするためには行政と市民の協力がが必要です。そのため現状を十分に理解してもらいよう努めること。厳しい財政状況、高度化・多様化する市民ニーズに対応するため、引き続き、鋭意、取組むこと。</p>																								
5230110	予算編成事務	-	B	A																		1,447	総務部	財政課
<p>事務事業を所管する部に予算を枠配分するなど、より柔軟な予算システムが必要と考えます。厳しい財政状況、高度化・多様化する市民ニーズに対応するため、引き続き、鋭意、取組むこと。この事業を評価対象とすることについては再検討すること。</p>																								
5230150	財政事情・財政計画	-	B	A																		0	総務部	財政課
<p>厳しい財政状況、高度化・多様化する市民ニーズに対応するため、引き続き、鋭意、取組むこと。専門的になりがちな財政のことですが、市民、職員に、よりわかりやすく伝える工夫をすること。この事業を評価対象とすることについては再検討すること。</p>																								
5230180	固定資産税・都市計画税、特別土地保有税等賦課事務	A	B	A																		21,101	総務部	課税課
<p>固定資産税評価額に対する納税者の不満による修正件数、徴税コストを評価シートに記載してください。</p>																								

5 市民と協働してつくる自立した行政基盤づくり

5230230	税務管理業務	市評価										15年度予算 (千円)	所管課		
		市評価					委員会評価								
		有効性	効率性	拡大充実に 貢献している	現状維持	見直し	民間委託	終了	廃止	休止	終了				
- A	A											54,017	総務部	課税課	
毎日、還付処理を行うことについて、効率性に疑問があります。															
5230240	市税等納付督促事務	A	B	A									8,986	総務部	収税課
納付督促事務による成果を測定するため、督促による納付者数及び納付金額が全体に占める割合を評価シートに記載して下さい。															
5230310	収入支出関係業務	- A	B										7,960		会計課
事務コストは他市と比較しても効率的と考えられますが、支払業務については外部委託も視野に入れた検討を行って下さい。成果指標の測定を検討して下さい。															
5230350	電子計算組織等の運用	- A	A										262,311	総務部	情報推進課
成果指標に測定していないものを設定するのは不適切です。メインフレーム・コンピュータのレンタル経費など固定経費の節減を図って下さい。ネットワークに対応したクライアント・サーバー・システムへの対応を急ぐこと。ITアドバイザー委託については、十分な成果が得られるか疑問です。															
5230370	総合情報システムの運用・開発	- B	A										59,505	総務部	情報推進課
成果指標を測定すること。総合情報システムは行政経営のツールとして、より一層の活用が望まれます。できるだけ投資効率を高める工夫が必要です。ITベンダー、コンサルタントとの共同開発や、民間企業、有識者も参画するアドバイザー会議など、推進のための組織づくりも検討してください。															
5230420	住民基本台帳ネットワークシステム開発業務	A	A	A	B	B							13,070	生活環境部	市民課
成果指標のデータが不十分で有効性についての判断が困難でした。どの程度利用されているか把握して下さい。サービス提供の基盤整備の観点から成果指標を再検討して下さい。業務量に応じた執行体制となっているかを検証して下さい。セキュリティ対策を講じること、その運用について常に点検すること。															

5 市民と協働してつくる自立した行政基盤づくり

5230500	秘書要務	市評価										15年度予算 (千円)	所管課			
		委員会評価					市評価									
		有効性	効率性	拡大充実に 貢献	現状維持	見直し	終了	廃止	終了	廃止	見直し			終了		
5230510	文書管理事務	B	B	B	-	B	B							19,884	総務部	秘書課
5230530	庁舎管理事務	-	B	B	-	B	B							17,162	総務部	総務課
5230540	公有財産の管理事務	-	B	B	-	B	B							15,564	総務部	管財課
5230580	検査事務	-	B	B	-	B	B							100	総務部	契約検査課(検査担当)
5230590	工事及び工事に係る設計業務委託等 入札契約事務	-	B	B	-	B	B							2,254	総務部	契約検査課

市長の政策とスケジュール調整及び時間配分の整合性はどうか、市長・助役の満足度、市民の要望には十分応えられているのかの観点から事業目的、アウトカム指標を見直して下さい。内部管理業務として評価すること。

事務の効率化、情報公開への対応もふまえ、文書管理システムの導入が必要と考えられます。

一部民間委託の状況等、評価シートに記載された情報が少ないことから効率性評価が行えません。民間委託の程度(業務内容や全経費に占める割合等)、事業の現状をより詳細に記載すること。成果指標には課題である「経費節減を表すもの」をより具体的に表して下さい。

一部民間委託の状況等、評価シートに記載された情報が少ないことから効率性評価が行えません。民間委託の程度(業務内容や全経費に占める割合等)、事業の現状をより詳細に記載すること。成果指標には課題である「経費節減を表すもの」をより具体的に表して下さい。

検査実施件数のうち、合格件数、要手直し件数を、評価シートに記載して下さい。

落ち率の低い現状、予定価格の妥当性について十分な検証が必要です。市内業者が少ないため、工品質のポテンシャルを確保することが課題と考えます。

5 市民と協働してつくる自立した行政基盤づくり

5230690 住民基本台帳事務	市評価										委員会評価					15年度予算 (千円)	所管課	
	有効性	効率性	拡大充実	現状維持	見直し	民間委託	終了	妥当性	有効性	効率性	拡大充実	現状維持	見直し	民間委託	終了			
	A	A	B					A	B	B								
	A	A	B					A	B	B						11,002	生活環境部	市民課
成果指標のデータが不十分で有効性についての判断が困難でした。申請から交付までの時間なども評価シートに記載して下さい。業務量に応じた執行体制となっているかを検証して下さい。届出の受理や交付のため正確な事務の執行に努めてください。																		

30

961,566

サービス提供業務・その他

サービス提供業務	市評価										15年度予算 (千円)	所管課												
	市評価					委員会評価																		
	有効性	効率性	拡大充実に 貢献している	現状維持	見直し	民間委託	終了	廃止	休止	終了			見直し	民間委託	終了	廃止	休止	終了						
611 サービス提供業務	A	B																			1,935	生活環境部	保険年金課	
6110160 国民年金事業	社会保険庁の体制等の影響も受けていますが、あるべき方向として事務の縮小を考慮する必要があります。執行体制の効率性を測る指標、他市との比較を評価シートに記載してください。																							
内部処理的業務																								
621 内部処理的業務	-	B																				4,820	総務部	人事課(労務担当)
6210020 一般職の例月給与・一時金・退職金等の業務	システム修正にかかる時間、費用の削減を早急に検討して下さい。システムの簡素化、アウトソーシングによる業務コストの変動化を行う必要があります。成果指標は「期日支給率100%」ではなく、「かかった時間」が適当と考えられます。外部委託の程度について現況を評価シートに記載して下さい。																							
各種委員会業務																								
631 選挙管理委員会事務局																								
632 監査事務局																								
633 公平委員会事務局																								
711 議会事務局																								
その他																								
811 その他の業務	-	A	A																			10,984	消防本部	総務課
8110200 消防に関するその他庶務事務	経費の節減にさらに努めて下さい。庶務事務の改善の状況なども評価シートに記載してください。																							
821 その他の業務																								
999 その他の業務																								
3																								
17,739																								